

重村 一 燕山口 下村 燕佐賀 平野 清人 熊本 廣津 繼雄 大分  
日隈 精一 熊本 本村 賢二 熊本 須賀 秀雄 愛媛 鈴木 三郎 福島

昭和三年十月學士試驗合格

武尾 每木 神奈川

昭和三年十二月學士試驗合格

高島 久雄 熊本

昭和四年三月學士試驗合格

池田 千壽 長野	出田 龍彦 長崎	井手 正英 愛媛	伊藤 謙介 福岡
伊奈田 義照 熊本	服部 達太郎 山口	星村 將雄 熊本	坊上 廣海 長崎
宮川 梁次 福岡	宮永 達三 廣島	德永 一男 福岡	遠山 一福 島
戶田 定福 福岡	大村 重人 福岡	大森 民男 熊本	大屋 善友 島根
緒方 潔 熊本	波部 修 愛媛	河上 巖 島根	河野 信勝 福岡
勝目 等 鹿兒島	鎌田 洋一 福岡	河東 沈 愛媛	龜井 傳 大分
吉田 申次 長崎	吉安 修 福岡	米山 龍雄 神奈川	田村 茂夫 福岡
武本 武夫 鹿兒島	高野 賢完 長野	田中 登一 長崎	辻 義正 長崎
筒井 達雄 香川	都田 恒夫 愛媛	中島 久虎 福岡	內藤 長夫 福岡
中原 獅郎 山形	永野 信英 福岡	中島 定次 長崎	長田 牛男 山梨

鍋島 種幸 福岡	向笠 澄 福岡	上城 秀三 神奈川	植田 諒 大分
山口 源一 山口	桑本 正雄 廣島	山崎 一雄 島根	山本 清 福岡
松垣 忠國 大分	山下 實六 長崎	松岡 一春 福岡	松岡 琢郎 山口
松尾 殿長 崎	前田 隆 廣島	藤林 道三 新潟	益田 與士雄 福岡
古莊 哲夫 熊本	小牧 昂 宮崎	小室 靜司 德島	兒玉 國三 廣島
小林 苦樂 福岡	古賀 明恭 北海道	青木 猛夫 福岡	香田 可 佐賀
淺越 嘉成 岡山	荒木 周一 宮崎	眞田 利七 福岡	有田 忠 廣島
財前 弘臣 大分	佐藤 八四二 大分	佐野 榮 福岡	坂口 幸介 福岡
木村 成美 山口	宮田 次男 兵庫	美野 貢 山口	神原 幸彦 東京
白土 壽朝 福岡	沙見 英次郎 愛媛	茂田 孟 山口	三原 悟 福岡
敷地 寬 愛媛	陣内 日出二 福岡	白壁 武彌 福岡	自見 政雄 大分
守屋 雅太 岡山	孟 憲 蓋 中華民國	關本 正 愛媛	久田 誠也 長崎
鈴木 新助 愛知			住田 正之 兵庫

昭和四年十月學士試驗合格

牧岡 文吾 福岡

佐藤 大雄 福岡

昭和五年三月學士試驗合格

石井 巖 廣島

石西 進 島取

伊藤 嘉夫 福岡

池田 初一 三重

○卒業生姓名 醫學士



生田有年	林成夫	本親俊	尾崎紀一郎	片多戰時郎	勝木司馬之助	吉見胤光	田北周平	長尾四郎	內山八郎	山口梅雄	增澤五六	吹野卓郎	阿知波五郎	篠山信成	菊池志米吉	白石兼福	周防屋信次
入江英雄	西村正勝	鳥居作夫	李呈奇	渡邊喜海	加藤朝之助	吉岡進	田上喜代英	中村茂	長主從	野間深	山本哲次郎	前山彦人	古賀琢美	天兒民和	近郷美太郎	宮崎一期	元村拙夫
井尻兼三	西岡天祐	鳥居龍馬	大橋勝治	渡里清島	金山傳次	吉富宗英	高本高安	村上順三	中本甫	宇都宮利雄	野田武雄	後藤日男	藤見勤	藤原忠夫	水村純美	三宅辰男	末村繁
濱崎邦夫	堀越由雄	豊島明	大谷賢	辛島泉鶴	門松利三	吉崎梧	高野勇	瀧本虎次郎	藤波茂男	上野實弘	工藤明吉	安藤藤吉	藤川淳	龍川浩一	櫻井幸夫	岸川英治	車南守
濱崎邦夫	堀越由雄	豊島明	大谷賢	辛島泉鶴	門松利三	吉崎梧	高野勇	瀧本虎次郎	藤波茂男	上野實弘	工藤明吉	安藤藤吉	藤川淳	龍川浩一	櫻井幸夫	岸川英治	車南守

工學士

土木工學科

大正三年七月卒業

河口 協介 山口 河原常次郎 鹿兒島  
 海野 斐雄 岩手 松尾 寛一 和歌山  
 三田 良二 東京 森田 松三郎 長崎

大正三年十一月卒業

X阿部 八三郎 山形

大正四年七月卒業

原田 信作 山口 太田 稔 岡山  
 江口 重敏 愛知 阿曾 沼 均 和歌山  
 澄江 武長 崎 進來 要 大分

大正五年七月卒業

岩崎 雄治 熊本 稻田 隆 長崎

今井 要人 長野

小畑 英五郎 東京

中谷 郁三郎 大阪  
 藤波 謙一 静岡  
 鈴木 雅次 長野

上野 精一 福岡  
 兒玉 靜雄 鹿兒島

高木 敏雄 愛知  
 志道 鎮造 山口

山口 十一郎 山形  
 茂野 三善 和歌山



田中熊彦 福岡 中村光四郎 廣島 谷井陽之助 和歌山 町田利臣 愛知  
後藤季總 大分 三島卯四郎 福岡 白石辰三 宮城 坂野勤治 大分

大正六年七月卒業

於保 綾 佐賀 小野 濇 一 福岡 河合 清 岐阜 山田 潤 一 福岡  
山本 享 愛媛 松尾 守治 山口 古賀 亮 一 福岡 佐藤 忠三 群馬  
宮島 忠雄 宮城 白川 周一 北海道 白木 原民治 大分 X重田 英一 長崎  
鈴木 角一 耶 和歌山

大正七年七月卒業

X石橋 六 耶 福岡 馬場 彰 宮城 林 道太郎 高知 新谷 達郎 宮城  
X小田 不可止 鹿兒島 川口 達 耶 宮崎 田中 隆作 山口 八島 茂 宮城  
藤田 泰 石川 小坂 通 長野 X蘆 塚 壽 長崎 眞田 金城 東京  
岸田 正一 兵庫

大正八年四月修業

栗井 南保 忠二 富山

大正八年七月修業

砂治 國良 兵庫 榎木 篤夫 鹿兒島 綿貫 保一 福岡 鹿部 屋福平 愛知

龜田 京吉 山口 中村 英城 福岡 野瀬 正人 福岡 山口 教助 鹿兒島

大正八年七月修業

若林 弘美 富山

大正八年九月修業

栗田 稔 丸 愛媛

大正九年七月學士試驗合格

濱本 齊齋 長崎 西川 延喜 高知 大豐 政治 耶 福井 内村 三 耶 福島  
小柳 健吉 熊本 渡江 昇 佐賀

大正九年七月修業

齋藤 實一 北海道

大正十年三月學士試驗合格

尾崎 義一 福井 加藤 恒雄 東京 叶 曠 愛媛 田中 吉郎 北海道  
田村 義正 兵庫 内林 達一 大分 中原 壽一 耶 長野 黒岩 敏治 群馬  
森 增 能 中華民國 白石 鐵藏 大分



大正十年三月修業  
昇川次郎 山形

大正十一年三月學士試驗合格(土木工學第一部專修)

大坪喜久太郎 富山 x吉開 波夫 福岡 高木 義照 岐阜 藤原 健二 廣島  
茂木 亮策 埼玉 久保 謙山 山口

大正十二年三月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

藤 謙次郎 福岡 竹下 巖之助 佐賀 中村 信次郎 東京 堤 格三 福岡

大正十三年三月學士試驗合格(土木工學第一部專修)

伊藤 政憲 神奈川 今井 潔 愛知 中村 正照 福岡 青木 信夫 宮城  
佐田 昌夫 東京 佐藤 興 青森 三和 德樹 千葉

大正十三年三月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

二宮 鮫治 神奈川 德重 正雄 鹿兒島 吉原 正明 福岡 松尾 春雄 愛知  
江崎 善愛 福岡 平野 重市 德島

大正十三年四月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

吉村 寅之助 鹿兒島 北澤 貞吉 長野

大正十四年三月學士試驗合格(土木工學第一部專修)

和田 秀夫 長野 川上 暢夫 鹿兒島 田中 秀彌 佐賀 日下 逸夫 山口  
眞井 辨象 福岡 桃田 喜一 兵庫 冷 耿 光 中華民國

大正十四年三月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

伊藤 茂利三 靜岡 五十子 恭三 東京 中島 忠次 福岡 濱地 辰助 福岡  
x富澤 精司 新潟 片岡 謙三 重 橫矢 勇 高知 田邊 讓二 山口  
田中 鐵 愛知 熊川 信之 福井 小林 幸治 長野 古川 一郎 新潟  
佐野 俊男 佐賀 廣川 憲二 新潟 末松 榮 愛媛 鈴木 清一 東京

大正十四年十月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

井上 良吉 大分 福井 平藏 福岡

大正十五年三月學士試驗合格(土木工學第一部專修)

伊集院 久 鹿兒島 山田 義雄 山口 佐藤 勘次 福岡 鹽塚 重藏 福岡

大正十五年三月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

萩原 政男 東京 大野 唯彌 愛媛 河內 清彦 佐賀 吉村 善臣 福岡  
坂木 房次 群馬 宮川 正雄 新潟 白石 茂美 福岡



昭和二年三月學士試驗合格(土木工學第一部專修)

飯田 一實 大分 濱田 捷 長崎 武田 和吉 愛媛 上升 主計 山口  
草野 茂 長崎 前園 千代次 福岡 佐々木 貞志 長崎 下村 博重 岡山

昭和二年三月學士試驗合格(土木工學第二部專修)

蓮尾 謙藏 福岡 小田 彌之亮 福岡 田中 敬親 福岡 山田 勝則 大分  
增江 大策 福岡 是枝 實 鹿兒島 寺師 虎之助 鹿兒島 下島 經周 鹿兒島

昭和三年三月學士試驗合格(土木工學)

一ノ瀬 吉次 佐賀 林 眞治 山口 西畑 正倫 福岡 大野 亮助 福岡  
米田 正文 福岡 田中 寛二 佐賀 上田 秀正 鹿兒島 山口 啓次郎 福岡  
松浦 伊三郎 兵庫 小島 兼文 東京 後藤 廣友 熊本 芦田 英太郎 京都  
齋藤 武幸 福岡 宮本 九郎 長崎 X清水 善雄 廣島

昭和三年十月學士試驗合格(土木工學專修)

永田 八郎 福岡

昭和四年三月學士試驗合格(土木工學專修)

原田 忠次 山口 濱崎 優二 長崎 川上 政一 廣島 川上 謙太郎 熊本

蒲池 派統 福岡 田中 國隆 鹿兒島 玉置 巖 東京 植田 敏夫 高知  
淺原 重壽 福岡 篠原 四郎 長崎 平井 邦次 香川

昭和五年三月學士試驗合格(土木工學科)

平田 信吉 福岡 池田 悟 福岡 西村 義一 福岡 小林 徳司 福岡  
古賀 清藏 福岡 水野 高明 福岡 平野 重哉 和歌山

機械工學科

大正三年七月卒業

石橋 劣二 熊本 石塚 元三郎 長崎 富岡 清人 山口 落合 兼亮 大分  
X中尾 幸雄 佐賀 窪田 椿太郎 東京 松原 正良 熊本 小芝 元吉 千葉  
鈴木 憲一 愛知

大正三年七月修業

大野 廉 東京

大正四年七月卒業

甲斐原 貫一 大分 田中 健次 福岡 山崎 寛二 那良 小柳 信三 長野  
下津 定雄 熊本 鳥村 芳三 大分



大正四年十一月卒業

菅野 慎吉 山口

大正五年三月卒業

菊池 貞藏 栃木

大正五年七月卒業

稻向 早苗 千葉 井福 武夫 福岡  
安恒 藤三郎 福岡 藤島 敏介 佐賀

濱田 忍 鹿兒島  
坂井 甚吉 三重

九里 博武 新潟  
江口 勢太 佐賀

大正五年九月卒業

小田切 直行 滋賀

大正五年十月卒業

下瀬 意造 廣島

大正六年五月卒業

丸野 身正 熊本

大正六年七月卒業

×入塚 忠正 北海道 ×加藤 增之助 愛知  
×桑原 寛砥 福岡 ×福興 省吾 東京  
×安藤 眞雄 鳥取 櫻井 秀三 北海道

兼坂 高三郎 東京  
國道 敏一 山口

武藤 英一 福島  
寺山 雄二 長崎

大正六年十一月卒業

竹鶴 可文 廣島

大正六年十二月卒業

田川 淺次郎 廣島

大正七年七月卒業

泉 賢次郎 大阪 ×石塚 長三 新潟  
加藤 尙一 三重 ×川井 茂雄 愛知  
藤井 宗三郎 愛知 三宅 勝一 東京

小川 潤次郎 和歌山  
田波 元助 栃木  
比志島 彦三 鹿兒島

岡本 勇象 宮崎  
中井 貞太郎 三重

大正八年七月卒業

伊地知 重雄 鹿兒島 原田 昌平 岡山  
大脇 策市 大分 吉田 等 熊本  
上田 卓爾 福岡 能美 正 廣島

早田 規矩一 福岡  
田代 哲郎 福岡  
楠木 幹夫 福岡

堀江 清三 福岡  
南日 實 富山  
元森 信夫 福岡

大正九年二月卒業

○卒業生姓名 工學士



山岸 敏夫 奈良

大正九年七月學士試驗合格

稻葉 晃 愛知 今井 修二 山口

竹中 康 熊本 堤 富一 佐賀

福田 由郎 長崎 福永 年久 福岡

北島 信夫 佐賀 三戸 康正 山口

鈴木 彌太郎 福岡

大正十年一月學士試驗合格

池内 實 福岡

伊藤 三枝 東京 岩藤 重正 東京

小田 隆介 福岡 河野 正吉 長崎

山下 卓 宮崎 ×酒井 恒治 富山

大正十年五月學士試驗合格

遠藤 左近 福岡

高杉 佛一 富山

山本 清一 福岡

江間 淳 靜岡

森 謙二 長崎

×田中 謙三 石川

古井 育吉 岐阜

阿部 久三 福岡

末光 俊介 福岡

原 秀次郎 福岡

×村上 新 福岡

俊口 久榮 福岡

大森 德作 熊本

村田 俊夫 福岡

高坂 貴物 長野

大正十一年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

伊藤 暖策 山口 大倉 亮信 東京

矢津 浩 熊本 兒玉 琢夫 鹿兒島

森田 進 靜岡 大島 與八郎 岡山

大正十一年六月卒業(舊規程ニ依ル者)

片岡 成揚 廣島

大正十一年六月學士試驗合格(一般機械工學專修)

和泉 明 岡山 影山 直樹 岡山

大正十一年十月學士試驗合格(一般機械工學專修)

鶴 猛 福岡

大正十一年十月學士試驗合格(工學物理學專修)

奥田 克巳 廣島

大正十一年十二月學士試驗合格(一般機械工學專修)

青山 昌三 愛知

○卒業生姓名 工學士



大正十二年二月學士試驗合格(一般機械工學專修)

×坂牧次郎 福岡

大正十二年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

五十嵐修藏 山形 石原 藤 東京 大田 秀穂 鹿兒島 馬場 俊藏 佐賀  
中村 安太郎 北海道 那須 倫彦 岡山 村井 璋 山口 城戸 良之輔 福岡  
藤山 道彦 三重 齋藤 憲治 北海道

大正十二年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

橫倉 康吉 福岡 本宿 哲郎 東京

大正十二年五月學士試驗合格(一般機械工學專修)

伊藤 孟 長野

大正十二年七月學士試驗合格(一般機械工學專修)

垣内 康治 佐賀

大正十二年十月學士試驗合格(一般機械工學專修)

高橋 直道 廣島 廣田 幸三 福岡 平尾 一郎 石川

大正十二年十一月學士試驗合格(一般機械工學專修)

岡村 伴三郎 三重 大脇 廣 東京

大正十三年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

今村 興三 太郎 石川 ×西崎 誠一 岡山 彭 九 生 中華民國 濤崎 一彦 大分  
小川 清一 滋賀 小山 長吾 東京 小澤 豊 千葉 大戸 久雄 福岡  
水野 駿 福岡 香川 規矩郎 岡山 加藤 孝三 愛知 河崎 篤三郎 山口  
×横山 星道 岐阜 ×吉田 勝雄 佐賀 吉村 英登 廣島 ×橋本 達 熊本  
×中尾 精二 佐賀 村山 了爾 鳥取 山之上 軍吉 宮崎 八廣 修三 福岡  
安並 正道 高知 安成 貞雄 山口 光明 志那 高知 菊竹 義隆 福岡  
柴田 會策 福岡 島 壽 福岡 門馬 孝吉 福岡

大正十三年十月學士試驗合格(一般機械工學專修)

平野 彦兵衛 茨城

大正十四年一月學士試驗合格(工學物理學專修)

關口 澄 兵庫

大正十四年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

石瀧 英男 福岡 ×服部 正人 鳥根 小川 政夫 福岡 田中 次男 福岡  
加藤 作三郎 福岡 鍛冶 谷二 兵庫 甲斐 茂吉 福岡 津上 研藏 福岡  
中原 百合 山口 牧 佛二 大分 藤 岩 根 德島 藤井 忠二 岡山



×今田隆之進 山形 有松 兵市 福岡 宮川 隆正 愛知 清水 進一 愛媛

大正十四年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

八濱 康和 岡山

大正十四年十月學士試驗合格(一般機械工學專修)

東 春一 佐賀

大正十五年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

早川 昇 兵庫 波多野 七郎 福岡 小園 榮 佐賀 中原 忠次 岡山

黑岩 保 福岡 山縣 清山 山口 山本 良助 福岡 藤野 實六 福岡

佐藤 義雄 山形 三輪 元島 根 宮副 二郎 佐賀 下坂 實高 高知

昭和二年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

林 進 富山 西岡 武德 德島 堀内 猪太郎 福岡 土井 靜雄 鳥取

葛西 泰二 福岡 井澤 克巳 大分 大垣 明治 大分 桑野 稔 福岡

山本 英道 滋賀 島津 恭太 鹿兒島 城野 好弘 福岡 鈴木 三鶴夫 宮崎

昭和二年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

竹本 海 東京

昭和三年三月學士試驗合格(一般機械工學)

寺岡 治夫 大阪 大戸 英雄 福岡 河村 義比古 福岡 瀧澤 一郎 東京

野坂 正夫 福岡 松尾 靜磨 佐賀 淺野 孝次郎 大阪 齋田 卯之助 福岡

北川 正利 福岡 清成 迪 熊本 宮崎 利磨 熊本

昭和三年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

中筋 新太郎 京都

昭和三年六月學士試驗合格(一般機械工學專修)

上坂 卓逸 熊本

昭和四年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

市村 東九郎 兵庫 龍 道雄 福岡 岡村 成雄 福岡 門田 益 兵庫

芳村 多一郎 福岡 谷川 萬喜藏 大阪 中川 元 福岡 中山 重幸 福岡

移川 貞次 福岡 山本 良一 鳥取 柳下 清明 神奈川 安永 一三 福岡

森 清治 佐賀 關 博愛 鹿兒島 東久世 通直 東京 杉元 重義 福岡

昭和五年三月學士試驗合格(一般機械工學專修)

多々野 忠之 福岡 山縣 寬雄 大分 重富 巖 山口 森 榮吉 福岡

昭和五年三月學士試驗合格(機械工學科)

○卒業生姓名 工學士



岩永 豊長崎 石丸 清佐賀 小田部 巖大分 蒲原 明佐賀  
 吉原 重光東京 田代 透長崎 仲 謙夫山口 桑名 猛虎福岡  
 藤 郁三富山 江頭 透佐賀 讚井 一水福岡 白川 兼次郎長崎  
 下山 美徳兵庫 平塚 喬島根 瀬崎 清福岡

昭和五年三月學士試驗合格(機械工學科「工學物理學」)

石橋 正福岡

電氣工學科

大正三年七月卒業

岩山 虎雄岩手 今井 榮量長野 堀 重因愛知 大森 臥朗愛知  
 ×柏村 良弘福岡 田中 定記福岡 中根 元青森 村上 俊吉愛知  
 淺見 章香岐阜 相良 五大大分 重信 四郎鹿兒島 關澤 三吉新潟

大正四年七月卒業

林 秀勝 北海道 大脇 又雄東京 小旗 徹福岡 大島 居信光福岡  
 川口 煥五郎福岡 藤波 幸一岡山 福田 雋一大分 藤田 敏雄兵庫  
 藤本 喜三島取 ×小島 潔東京 ×寺戸 武雄島根 重野 定之大分  
 杉岡 磨古刀廣島 鈴田 貞俊佐賀

大正五年三月卒業

根本 勇福岡

大正五年七月卒業

太田 浩福岡 金坂 昇島根 菅 平八大分 横井 有岡山  
 村上 義夫愛媛 安永 仙藏熊本 松倉 時之助富山 齊藤 勝敏福岡  
 木村 介次東京 志田 正雄佐賀 菅田 泰治富山 杉山 寅三郎山口

大正六年七月卒業

原田 恭介福岡 大磯 義勇熊本 大久保 頼之助廣島 ×大森 安象福岡  
 高島 要次郎富山 内田 境福岡 小島 繁愛知 相川 權一長崎  
 齋藤 應理東京 坂本 健一廣島 東島 好藏大阪 清山 久吉島取

大正七年七月卒業

池松 信夫熊本 (完内丸) 今西 保治福岡 川原 富治愛知 勝本 清藏香川  
 神谷 貞夫栃木 中澤 六藏宮城 齋藤 三郎栃木 首藤 徳千代廣島

大正八年七月卒業

宮田 應義静岡

○卒業生姓名 工學士



岩橋 達夫 神奈川 ×永久 徹 千葉 堀 貫二 山形 渡瀬 甚二 鳥取  
 田中 仙之助 北海道 中村 富士太郎 北海道 中野 莞二 兵庫 貝志堅 實成 神戶  
 柳原 才次郎 福岡 山下 善太郎 佐賀 小柳 勝次郎 福岡 淺野 良夫 大阪  
 平山 謙三郎 東京 鈴木 愉之助 鹿兒島

大正九年七月學士試驗合格

小串 孝治 大分 (完志) 正夫 靜岡 加藤 芳雄 福井  
 段 探成 美鳥 取 鶴田 正路 福岡 佐々木 敏一 德島 加藤 博丸 東京  
 森 武章 東京 菅原 眞平 秋田 正田 貞三 福井

大正九年七月修業

環 長崎

大正九年九月學士試驗合格

榮介 鹿兒島

大正十年三月學士試驗合格

×伊藤 祐親 佐賀 熊澤 尙文 東京 高野 保宮 城 多田 源二 新潟  
 後藤 俊二 宮崎 島川 光雄 三重

大正十年五月學士試驗合格

磯部 吉右衛門 福岡 桑野 吉和 東京 兒玉 誠一 鹿兒島 小濱 整治 福島  
 權藤 常孝 福岡

大正十一年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

橋本 日吉 熊本 ×大野 重藏 福岡 垣田 直人 鳥取 津島 正敏 熊本  
 藤井 立志 岡山 藤田 重明 福岡 小林 武次 靜岡 青木 誠之 熊本  
 篠原 清忠 愛知

大正十一年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

興津 吉武 岩手

大正十一年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

兒島 茂 東京

大正十一年五月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

遊賀 多喜雄 長崎 依田 收一 長野

大正十二年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

伊藤 成一 山口 石村 繁春 大阪 新田 甚吾 石川 大西 正之助 福岡  
 片山 活三 大阪 田崎 俊雄 長崎 村山 益敏 佐賀 後藤 文雄 大分  
 迫田 利光 鹿兒島 進藤 武左衛門 山梨 平川 茂登 福岡



大正十二年六月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

春名由巳 兵庫

大正十三年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

西 泰藏 鹿兒島 川崎 基孝 大分 梶原勤三郎 福岡 中川 浩一 福岡  
 仲村 常雄 福岡 野田 健三郎 東京 野村 正俊 東京 黒岩 和五郎 福岡  
 小林 孝介 大阪 北村 茂二 石川 城島 甫 福岡 杉山 良祐 福岡  
 大正十三年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

山本利三郎 大阪

大正十四年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

堀 密 新潟 戸田 到 福岡 若崎 道廣 富山 小山 隆 佐賀  
 川喜多 昇治 東京 神武 憲彦 福岡 金子 四郎 山口 田中才右衛門 福岡  
 野田 武一 大分 矢野 稔 愛知 山口 安信 佐賀 深井 基邦 富山  
 白水 半次郎 福岡 杉山 榮一 青森

大正十四年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

井上八郎右衛門 福岡 岡部 養彦 福岡 淺田 鹿雄 福岡 鹽田 喜一 富山  
 大正十四年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

森 光三 大分

大正十四年十一月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

武田 益祐 愛媛 森 莊三郎 香川

大正十五年二月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

小野 孟彦 大分

大正十五年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

石橋 靜雄 福岡 間 功兵衛 大久保 一敏 長崎 渡邊 昇造 廣島  
 藤田 清佐 賀 藤本 保山口 赤木 久米男 岡山 佐々木 求 島根  
 宮崎喜左右衛門 熊本 篠原 卯吉 愛知 筋師 正和 歌山 末永 穆 福岡

大正十五年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

谷崎 義一 福岡 三池 信佐 賀 三笠 猛 福岡 水間 爲信 福岡  
 執行 永郎 佐賀

大正十五年三月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

萩原 博 福岡

大正十五年六月學士試驗合格(原動及電力工學專修)



周防里海 福岡

大正十五年七月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

山賀孝造 山口

大正十五年十一月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

濱砂兵吉 宮崎 本山虎三郎 長崎

昭和二年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

井上庸尾 島根

坂内 文治 熊本 大島 光義 兵庫

渡邊 藤治 大分

眞武秀雄 福岡

松本 津藏 鹿兒島

小峯 直福 岡

坂田 傳二 福岡

木村 登佐 賀

岸川 慎吾 佐賀

森山 正雄 島根

杉 牧 夫 岡山

昭和二年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

譽田敏雄 福岡

加藤 龍造 島根 中村 靜雄 福岡

朝井 元貞 廣島

白水常雄 福岡

昭和二年三月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

石橋太郎 福岡

昭和二年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

尾崎 猛 高知 遠藤 誠一 福岡 辻本 進 和歌山

昭和二年十一月學士試驗合格(製作電氣工學)

妻鹿爲之 兵庫

昭和二年十二月學士試驗合格(原動及電力工學)

上田 武彦 兵庫

昭和三年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

石橋 英樹 福岡

橋本 武 福岡 島井 惟喜 熊本

大塚 眞夫 福岡

小野 富士雄 福岡

金川 準 福岡

柿 添 隆 熊本

竹 田 京 香川

長友 泰壽 鹿兒島

隈元 正義 鹿兒島

久布 白兼 致 佐賀

山 田 泰藏 福岡

高 次雄 福岡

荒瀬 寬正 福岡

溝口 研悟 佐賀

昭和三年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

柏村 寬 山口

鹽川 新助 兵庫 守田 正 山口

昭和三年三月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

中村 香苗 熊本

森 延光 福岡

昭和三年三月學士試驗合格(工學物理學專修)



郷 愈 中華民國

昭和三年六月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

河原 清 東京

昭和四年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

石橋 文男 福岡	大森 一大分	津田 不二三 滋賀	中島 敏夫 大阪
宗像 勝太郎 熊本	上前 昌巳 福岡	小林 銀 福岡	赤野 正信 山口
木下 忠雄 福岡	木村 輝生 大分	森澤 健太郎 高知	毛利 虎雄 福岡

昭和四年三月學士試驗合格(製作電氣工學專修)

帆足 万次郎 福岡 島井 松三 福岡 上田 朔夫 石川

昭和四年三月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

鶴田 末一 佐賀

昭和四年三月學士試驗合格(工學物理學專修)

石井 一男 石川 ×小島 寬之 高知 寺田 重義 奈良

昭和五年三月學士試驗合格(原動及電力工學專修)

眞野 達郎 愛知

昭和五年三月學士試驗合格(通信電氣工學專修)

遠藤 善助 福岡

昭和五年三月學士試驗合格(電氣工學科)

大久保 楠衛 鹿兒島	岡野 勝之 岡山	甲木 季安 熊本	吉田 豊喜 福岡
高田 駿二 福岡	田邊 義敏 東京	竹藤 三雄 長崎	中島 正福 福岡
永井 不二夫 岐阜	上之國 勉 鹿兒島	宮原 榮佐 賀	日向 光雄 山口
藤島 壯太郎 福岡	平山 晃 福岡	諸岡 顯義 福岡	鈴木 喜彦 廣島

昭和五年三月學士試驗合格(電氣工學科「工學物理學」)

菊池 眞澄 福岡

造船學科

大正十三年三月學士試驗合格(造船學第一部專修)

×飯盛 常武 佐賀 黒瀬 國次郎 福岡

大正十三年三月學士試驗合格(造船學第二部專修)

岩崎 正英 東京	×河野 豊一 鹿兒島	菊池 司郎 長崎	阿部 修三 栃木
坂田 昌一 福岡			

○卒業生姓名 工學士



大正十四年三月學士試驗合格(造船學專修)

大谷滋之助 茨城 藤目實臣 鹿兒島 米山修一 愛知 中西忠一 京都  
中村英夫 香川 藤家萬吾 長崎

大正十五年三月學士試驗合格(造船學專修)

原田 親福 岡 (元有馬) 濱田 彬甫 鹿兒島 西島亮二 岡山 豊福清民 福岡  
田中喜門 福岡 田中幸雄 大阪 武富猪一 佐賀 二瓶 豊福 島  
佐藤 博 佐賀 持田慶助 福岡

大正十五年五月學士試驗合格(造船學專修)

須藤 英雄 神奈川

昭和二年三月學士試驗合格(造船學專修)

池田初次 長崎 川良武次 佐賀 高木 寬福 岡 竹末靖彦 福岡  
野守隼人 福岡 大關大輔 佐賀 島田謙三 東京

昭和三年三月學士試驗合格(造船學專修)

井上哲夫 廣島 大平正夫 熊本 落合 清 鹿兒島 米澤忠雄 長崎  
長島貞秋 佐賀 占部泰明 福岡 松田資滿 治 德島 鈴木不二男 岐阜

昭和四年三月學士試驗合格(造船學科專修)

岡村恒四郎 新潟 (元立川) 太耶 福岡 荻野 覺 岐阜 高見 稔 福岡  
竹之上 文雄 鹿兒島 高木 義夫 佐賀 中田 守男 佐賀 九谷 正保 熊本  
篠田 一郎 山口 平田 虎二郎 鹿兒島  
昭和五年三月學士試驗合格(造船學科)  
三井 高冠 京都 大澤 波 福岡 嵩 龍和 兵庫 山口 宗夫 長崎  
瀧口 三雄 鹿兒島

應用化學科

大正三年七月卒業

岩瀬 健三 千葉 尾平 惣藏 福島 大岩 肇 愛知 X渡邊 幸吉 福岡  
X川目 亮 東京 X多田 美一 和歌山 坪井 三郎 東京 X中森 延一 廣島  
南種 康博 熊本 八木 猴助 福岡 福永 勉 廣島 森山 登 福岡

大正四年七月卒業

渡邊 睦太郎 福岡 柿原 清二 埼玉 片平 憲治 那 宮城 高橋 昇 福岡  
藤谷 直記 宮城 久能 寅夫 山口 山領 季雄 佐賀 深水 壽 熊本  
城島 徳市 佐賀 森本 貫一 熊本

大正四年十二月卒業



大場 賦之助 福岡

大正五年五月卒業

×柳原 英一 岐阜

大正五年七月卒業

石川 盛次 愛知

(生野) 稔 福岡  
大立目 四郎 宮城

張 玄彦 佐賀

(生野) 古川 萬造 福岡

栗山 拾三 和歌山

三宅 三郎 岡山

平岡 泰太郎 石川

富谷 直 宮城  
宗像 秀雄 熊本  
白石 國太郎 福岡

大正五年十二月卒業

野口 秀紀 埼玉

大正六年七月卒業

石川 義一 富山

(元中) 長谷川 文雄 島根  
河東 濟愛 媛

奥野 俊郎 長崎

西澤 恭助 東京  
中山 康佐 賀

前田 静雄 愛知

佐藤 正典 大分

下 長 暢 東京

×大山 興一 福岡  
山本 永之助 福岡  
佐久間 康 千葉

大正六年九月卒業

原 源六 福岡

大正七年七月卒業

×鎌田 喜次郎 大分

(小野) 正 福岡  
國吉 喜一 山口

前田 勲 石川

長田 恒四郎 愛知  
中村 能一 福岡

本野 桂次 東京

和田 正雄 福岡  
山内 聰 福岡  
木下 榮 福岡

大正八年一月修業

遺科 栗田 藤四郎 熊本

大正八年七月卒業

馬場 榮夫 東京

大坪 徳藏 鹿児島  
吉利 透 鹿児島

岡山 義雄 福岡

大森 臺三郎 岡山  
高田 政吉 福岡  
村上 修三 福岡

田邊 友次郎 島根

村井 揆 愛知

大正八年八月修業

×遺科 崎 太平 福岡

大正九年五月學士試験合格

五百藏 熊太郎 北海道

○卒業生姓名 工學士



大正九年七月卒業

花田 幸吉 福岡 原田 梧樓 福岡 徳根 吉郎 北海道  
上林 壽太郎 岡山 吉村 倫之助 福岡 黒田 一郎 東京 友杉 幸次郎 福岡  
小柳 勝藏 長野 庄野 唯衛 徳島 白石 亞細亞丸 高知 松本 七郎 福岡

大正九年七月修業

落合 兼文 山口 澤佐々木 意一 廣島

大正九年九月學士試験合格

大坪 昌治 福岡

大正十年三月學士試験合格

石井 直彦 佐賀 岩尾 久光 愛媛 X渡邊 綱雄 北海道 吉田 久七 福岡  
高松 亨 福岡 中村 智男 福岡 遠藤 永次郎 福岡 堺井 勘一 長野  
木下 龍夫 長野 宮川 一郎 東京 醉月 謙二 兵庫

大正十年四月學士試験合格

日比野 定成 岐阜

大正十一年三月學士試験合格(應用化學第一部專修)

秦 誠之 福岡 栗村 健象 鳥取 坂本 美夫 兵庫

大正十一年三月學士試験合格(應用化學第二部專修)

酒尻 清一 東京 大杉 友七 滋賀 大<sup>(大)</sup>神 登 大分 柿元 義秀 鹿兒島  
高井 正二 福岡 向井 夢之充 佐賀 松山 文二 宮崎 松本 秀 千葉  
齊藤 浩三 福島 別府 良三 三重

大正十一年四月學士試験合格(應用化學第二部專修)

石井 市重 郎 福島

大正十一年四月卒業(舊規程ニ依ル者)

土谷 金之輔 東京

大正十一年六月學士試験合格(應用化學第二部專修)

今田 房雄 福井 太田 忠恕 兵庫

大正十二年三月學士試験合格(應用化學第一部專修)

X松尾 俊市 長崎 北<sup>(元)</sup>村 忠義 島根

大正十二年三月學士試験合格(應用化學第二部專修)

X石田 一 福岡 井坂 圭一 北海道 林 盛四郎 山口 加藤 常太郎 大阪



武藤文輔 福岡 黒川秀孝 熊本 (元) 秋吉三郎 福岡 有馬芳彦 鹿兒島  
 船久保英一 宮城 福山榮福 岡 黃開 中華民國 中 中華民國  
 大正十二年五月學士試驗合格(應用化學第一部專修)  
 朱經古 中華民國  
 大正十二年五月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 中島米治郎 佐賀  
 大正十二年十月學士試驗合格(應用化學第一部專修)  
 廣谷種次 大阪  
 大正十二年十月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 新井蓮太郎 群馬 (元) 武夫 岡山  
 大正十三年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)  
 原田珍重 北海道 岡井弘 岡山 田崎吉秀 熊本 由布俊一 福岡  
 池山汎愛 媛 大正十三年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 張愷 中華民國 奥野智行 富山 緒谷啓太郎 石川 竹島銀一 東京

X野 良哲 福岡 矢毛石榮造 熊本 (元) 大和達實 福岡  
 大正十三年三月學士試驗合格(電氣化學專修)  
 新井洋吉 兵庫  
 大正十三年四月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 松永誠吾 佐賀  
 大正十三年五月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 林謙介 福岡 (元) 謙介 福岡  
 大正十三年七月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 川井眞三郎 大阪  
 大正十四年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)  
 西見幸生 福岡 河原秀男 福岡 淺野忠新 瀨田 篤山口  
 島田九郎 大阪  
 大正十四年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)  
 富安彌之助 福岡 大村惣生 福岡 波邊碩三 大分 中島仁右衛門 大分



長谷信之 石川 柳川鐵之助 福岡 山本利夫 大觀

大正十四年三月學士試驗合格(電氣化學專修)

若林唯四郎 富山

大正十五年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

西脇 寬 東京 西村 龍介 山口 細井 潤三 三重 張 基 全 臺灣

大正十五年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

原田 虎七 山口 別府 次郎 福岡 山崎 品造 兵庫 朱 廣 中華民國

昭和二年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

原 達男 大分 渡邊 幸三郎 山口 秋吉 致 福岡 秋洲 敏次郎 愛媛  
木村 勳 福岡

昭和二年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

都甲 卯作 宮崎 形山 兵三郎 東京 田代 豊 福岡 曾 廣 蜀 中華民國  
松本 松之助 大阪 渡邊 伊三郎 岡山 鮫島 恰 鹿兒島

昭和二年六月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

關 興<sup>(元男)</sup> 東京

昭和二年六月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

謝 傑 中華民國

昭和二年七月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

本田 不二 東京

昭和三年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

伊藤 文一 山口 一井 妙七 大分 林 斌 熊本 太田 登 廣島  
和田 伯士 福岡 山根 勇 鳥取 古野 惣太郎 福岡

昭和三年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

原田 種樹 福岡 吉武 秀雄 佐賀 小林 春生 三重

昭和三年三月學士試驗合格(電氣化學)

松浦 進 宮崎

昭和三年五月學士試驗合格(應用化學第二部)

豊留 利雄 宮崎 渡口 政雄 福岡

○卒業生姓名 工學士



昭和三年七月學士試驗合格(電氣化學專修)

坂本辰馬 岡山

昭和三年十月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

杉原 悟 福岡

昭和三年十一月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

宇都宮 偉 福岡

昭和四年三月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

中尾 晃 佐賀 齋藤和雄 東京 下田 優 兵庫

昭和四年三月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

尹柱 福朝鮮 陸 榮 中華民國 大塚忠比古 佐賀 高 義 中華民國  
安東 謙 朝鮮 北島 孫一 佐賀 杉江 重康 富山

昭和四年四月學士試驗合格(應用化學第一部專修)

吳乃 燦 中華民國

昭和四年十月學士試驗合格(應用化學第二部專修)

周振鈞 中華民國

昭和四年十月學士試驗合格(電氣化學專修)

山田 彰 長崎

昭和五年三月學士試驗合格(應用化學第一部)

森 孝 愛媛

昭和五年三月學士試驗合格(應用化學第二部)

陸 準 中華民國

昭和五年三月學士試驗合格(應用化學科)

石橋輝雄 福岡 小城 應 福岡 吉田邦雄 長崎 高橋 滋 香川  
玉置明善 佐賀 長屋和夫 岐阜 矢野軍一 福岡 有馬純雄 岐阜  
齊藤辰雄 山梨 佐田 大分 仙田昭吉 東京

採礦學科

大正三年七月卒業

小田二三男 福岡 川口 繁藏 鳥取 久留島秀三郎 京都 安河内 直 福岡  
山田 長岩手 木下 英夫 佐賀

大正四年七月卒業



西川正之助 福岡 大木文雄 千葉  
坪内正吉 福岡 中島勇三 熊本  
古川 源三 重 今野原 耶宮 城  
川浜守三 耶 福岡  
山川 保宮 城  
山川良一 佐賀  
高階宗三 耶 千葉

×中垣 實 福岡

大正四年十月卒業

橋本 萬大分 得田辰右衛門 熊本  
吉武 清海 山口 中田 備石 川  
神島 滿足 大分  
柳沼 善介 福岡  
菅野 健三 耶 東京  
何 華 中華民國  
荒木 利恭 熊本

大正五年七月卒業

河野 卓一 岡山

大正六年七月卒業

×市川 續一 愛知 四田 綠 岐阜  
×中岡 敏夫 福岡 久保村 鈞介 三重  
立花 範治 福岡  
前島 吳一 長野  
向野 義夫 福岡  
小池 定雄 千葉 古賀 健太 福岡  
古賀 金治 長崎

吉川 庄兵衛 山口

大正六年七月修業

毛利 大枝 鹿兒島 高木 俊之助 熊本

大正六年九月修業

石橋 徹 福岡

大正六年十二月卒業

高畑 信三 耶 京都

大正七年七月卒業

伊李田 義人 熊本 西村 信一 長崎  
×鎌谷 善二 山口 四方田 貞島 根 土岐 增太郎 福岡  
田村 豊千 葉  
×大屋 輔佐久 石川  
黒梅 金次郎 石川 山田 義男 熊本 山田 眞平 靜岡  
裏地 正生 和歌山  
兒玉 八郎 山口 宮川 敬三 福井 山本 惠祐 長崎

大正七年七月修業

渡邊 官平 大分

大正七年九月卒業

妹尾 太郎 山口

○卒業生姓名 工學士



大正七年十二月卒業

伊東民治 大分

大正八年七月卒業

×市川 信吾 鹿兒島 大伏林十郎 徳島  
 高橋 秀信 茨城 ×六鹿傳治郎 愛知  
 小松 哲精 滋賀 安達新太郎 東京  
 北島 守衛門 宮崎 新藤修二郎 石川

堀 鶴雄 熊本  
 前田 孝矩 石川  
 麻生 五郎 茨城  
 陶山 勇 福岡

徳永 三藏 福岡  
 藤田 義明 富山  
 佐藤 松之丞 岩手

大正八年七月修業

澤村 治徳 三郎 愛知

大正九年七月學士試験合格

稻葉治郎 左衛門 新潟 友清 一郎 福岡  
 山崎 駒雄 佐賀 篠崎 彦二 熊本

奥川 辰三 東京  
 自在丸新十郎 大分

川浪久米三郎 福岡

大正九年七月修業

澤井ノ口 理 福岡 澤光 永末 五郎 熊本

大正十年三月學士試験合格

伊東 重道 福岡 (元岡村) 昇 山口  
 高松 博 熊本 田中 辨三 東京  
 山下 泰三 鹿兒島 明永 卯之吉 福岡  
 森山 正英 福岡 清水 英 長野

蓮尾 秀 福岡  
 田中 康 福岡  
 佐藤 英夫 京都

小川 九七郎 北海道  
 八尋 英美 鹿兒島

大正十年三月修業

澤坂口 五郎 福岡

大正十年七月學士試験合格

中村 小四郎 福岡

大正十一年三月學士試験合格(探礦學第二部専修)

石井 傳弘 佐賀 花野 可勢 福岡  
 村田 義夫 山口 牛尾 廣惠 福岡  
 土田 登喜男 石川

原田 導 福岡  
 黒瀬 達也 福岡

田中 太郎 岡山  
 山田 義 愛媛

大正十二年十二月學士試験合格(探礦學第二部専修)

×岡村 俊雄 福岡

大正十三年三月學士試験合格(探礦學第二部専修)

小島 秀生 福岡 中山 弘 長崎



小島 大正十三年三月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 榎本隆一 和歌山 大正十四年三月學士試驗合格(探礦學第二部專修)  
 豐谷<sup>(元中野)</sup> 勸 福岡 大正十四年三月學士試驗合格(探礦學第二部專修)  
 加藤和幸 福岡 吉田 浩象 福岡 金 大 羽<sup>(朝鮮)</sup>  
 大正十四年三月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 大正十五年三月學士試驗合格(探礦學第二部專修)  
 山<sup>(元中野)</sup>近剛 大平 義光 福岡 加藤 太志 福岡 中富 英雄 福岡  
 石松 正健 福岡 大正十五年三月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 昭和二年三月學士試驗合格(探礦學第二部專修)  
 片岡 良太郎 福井<sup>(元中野)</sup> 北村 增次 岡山 都 新 吾 中華民國  
 昭和二年三月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 藤 德 福 中華民國

昭和三年三月學士試驗合格(探礦學第一部)  
 安永新三郎 兵庫  
 昭和三年三月學士試驗合格(探礦學第二部)  
 神崎 三郎 福岡 土井 增一 佐賀  
 昭和三年三月學士試驗合格(探礦學第三部)  
 飯島 爲一 兵庫  
 昭和三年六月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 劉 自 助 中華民國  
 昭和四年三月學士試驗合格(探礦學第二部專修)  
 米 彦 群 中華民國 中西 義雄 千葉 松澤 達雄 愛媛  
 昭和四年三月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 岡田 元藏 德島  
 昭和四年七月學士試驗合格(探礦學第三部專修)  
 蔡 世 理 中華民國 程 廣 中華民國



昭和五年三月學士試驗合格(探礦學科)

趙修 晉 中華民國 和田 春彦 廣島 金生 莊路 福岡 玉置 喜雄 北海道  
 久保田 國衛 茨城 山内 俊吉 鹿兒島 安永 利茂 福岡 古賀 進 福岡  
 松本 信太郎 靜岡 金 健 射 朝鮮 松尾 琢之 兵庫

冶金學科

大正三年七月卒業

×濱生 隆一 福岡 風岡 英次 靜岡 菊地 留治 耶 宮城 進藤 淳之祐 愛媛

大正三年十二月卒業

×北村 廣三郎 福岡

大正四年七月卒業

井村 竹市 福岡 石川 金三郎 栃木 市來 雄三 東京 石垣 清 埼玉  
 高岡 弘道 島根 赤川 正三 山口

大正五年七月卒業

保々 隆基 熊本 片山 國孝 靜岡 神谷 三代一 長野 高橋 昇 新潟  
 信原 龍夫 岡山 蟻川 一 東京 佐々木 新太郎 京都 湯川 龍兵衛

大正六年七月卒業

井上 光行 兵庫 (尾形) 正嘉 愛知 勝木 治 耶 兵庫 高橋 彌吉 靜岡  
 高橋 文太郎 千葉 阿多 實雄 鹿兒島

大正六年七月卒業

櫻田 正雄 兵庫

大正七年七月卒業

井門 文三 熊本 谷山 巖 鹿兒島 橋 公 監 鹿兒島 高橋 脫次郎 廣島  
 仲居 源治 兵庫 宇野宮 鐵一 鹿兒島 藤井 三郎 佐賀 小林 勇 新潟  
 佐藤 恒義 香川 廣瀬 次彦 大分 角野 尚德 鹿兒島

大正七年七月卒業

櫻田 村末 吉 栃木 櫻田 成 中華民國

大正八年七月卒業

生田 千治郎 兵庫 石垣 良治 愛知 本多 顯 愛知 豊原 彰 東京  
 大鷹 祥之 埼玉 加藤 三松 富山 安田 勇治 長崎 丸山 五男 長野  
 福井 眞 廣島 荒木 彬 栃木 宮崎 正人 山口

大正八年七月卒業



新山 幸雄 三重

大正八年十二月學士試驗合格

室岡政太郎 青森

大正九年七月學士試驗合格

×横山 一男 福井

×高岡 平吾 佐賀

×竹田 周介 山口

浦田 彦太郎 三重

中島 森太郎 長崎

安本 銀三 福岡

小川 義雄 山口

小平 勇 青森

×荒井 勝太郎 愛媛

澤邊 藤 東京

岸本 甲午郎 岡山

篠原 規雄 熊本

豊花 井松之助 愛媛

豊水 野 福三 福岡

大正十年二月學士試驗合格

里村 伸二 福岡

大正十年三月學士試驗合格

大田 好江 山口

河崎 文珠 大野 岡山

岡田 一夫 福岡

中野 豊六 福岡

永山 徳茂 鹿兒島

村上 照造 奈良

中馬 信行 兵庫

栗田 滿義 福岡

松塚 清人 熊本

藤田 守太郎 愛知

森 正門 岡山

江崎 善之 福岡

青柳 辰彦 福岡

高浦 公義 佐賀

×浅川 柳作 神奈川

大正十一年三月學士試驗合格(冶金學專修)

渡邊 誠 東京

脇島 信太郎 愛媛

中野 益利 福岡

山崎 篤興 愛媛

熊谷 正昭 東京

松永 陽之助 香川

西井 末次 福岡

大正十一年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

岩崎 義家 宮崎

吉永 清助 福岡

河内 通福 岡山

坪井 秋朗 岐阜

大正十一年十月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

小西 貫一 大分

日高 覺 宮崎

竹内 泰一 和歌山

大正十二年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

×村 恒之助 石川

吉弘 良夫 福岡

中原 英 熊本

中村 亮三 香川

○卒業生姓名 工學士



吉川 政俊 福岡

大正十三年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

川端 駿吾 京都 × 奥野 重雄 兵庫 的場 幸雄 三重

大正十三年十月學士試驗合格(冶金學專修)

荒川 浩治郎 長崎

大正十四年三月學士試驗合格(冶金學專修)

大山 高良 鹿兒島 玉井 周一 山口

大正十四年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

大平 一郎 鹿兒島 藤井 保 福岡

大正十五年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

(元馬) 馬野 松島 東京

昭和二年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

鳥村 哲夫 熊本

昭和三年三月學士試驗合格(冶金學專修)

大林 繁生 山口

昭和三年三月學士試驗合格(鐵冶金學專修)

帆足有志夫 熊本 前田 三郎 石川 何 維 華 中華民國

昭和四年三月學士試驗合格(冶金學專修)

原田 源三郎 福岡 德永 惇 熊本 吉田 助雄 佐賀 栗村 龍象 島取

貞富 彌太郎 佐賀

昭和五年三月學士試驗合格(冶金學科)

井上 忠二 福岡 須田 秀次 廣島 川守 裕 大阪 中村 政盛 熊本

藤野 健次 福岡 木原 克巳 山口

農 學 士

農 學 科

大正十三年三月學士試驗合格

眞鍋 利市 福岡 安田 貞雄 兵庫 宮崎 勝雄 熊本

大正十三年三月修業



松山 正司 和歌山

大正十四年三月學士試驗合格

柏木小五郎 福岡 高坂知武 山形  
小林伊三郎 秋田 佐藤健吉 秋田

大正十四年七月學士試驗合格

中田太郎 長野  
木暮楳太 群馬

桂應 朝鮮

大正十五年三月學士試驗合格

井浦康二 福岡 谷村俊助 兵庫  
島田久吉 宮崎

中村三八夫 山口

増田與平 富山

昭和二年三月學士試驗合格

伊藤俊一 新潟 西信孝 鹿兒島  
大前恒二 德島 夏振輝 中華民國  
鶴田正造 福岡 黒岩秀雄 鹿兒島  
廣瀬恒久 熊本

彭先澤 中華民國  
武内晴好 愛媛  
郷相浩 朝鮮

丁主一 宮崎  
高橋良男 大分  
篠崎六郎 愛媛

昭和三年三月學士試驗合格

橋本春雄 群馬

蜂巣統三 群馬

星島復五 岡山

豊村成一 長崎

尾崎貞徳 鳥取 若森直喜 東京  
川上次郎 廣島 ×谷山信行 鹿兒島  
窪田一夫 岡山 楊邦傑 中華民國  
有村國秀 神奈川 宮本邦彦 長野  
鈴木勇 東京 杉森納 福岡  
横山壯介 鹿兒島

川上米男 鹿兒島  
中島三郎 福岡  
横野秀水 山口  
島崎弘 福岡

×加納孝義 東京  
瓜生和夫 福岡  
江島鐵雄 山口  
平田信行 福岡

昭和四年三月學士試驗合格

泉有平 鹿兒島 (元小生) 池田華人 廣島  
北原定佐 賀 石龜敏造 福岡  
砥上次雄 福岡 荻野周次 兵庫  
河村竹次郎 岐阜 宗隆 福岡  
永友辰吉 宮崎 村瀨民三 愛知  
久保山千里 佐賀 山内明雄 青森  
許權兵一郎 新潟 (元平山) 宮内義彦 福岡  
石橋忠次 福岡 戸島軍七 鹿兒島  
調勉 福岡 伊東祐一 千葉

昭和五年三月學士試驗合格

劉重炬 中華民國  
尹頌皓 朝鮮  
河村榮吉 福岡  
宋增梁 中華民國  
植村卷太郎 京都  
近藤堅平 栃木  
七條喜一 德島

傅邦傑 中華民國  
橋本善次 佐賀  
河村貞之助 東京  
長野滿次郎 福岡  
宇野重種 鳥根  
酒井末喜 長崎  
下村正弘 長野  
横山淳夫 鹿兒島  
出光勝兵衛 福岡

○卒業生姓名 農學士



星川 三郎 福岡 德安 德太郎 福岡  
 小澤 勇山 梨 上林 忠次 京都  
 中山 鐵馬 佐賀 永松 土巳 佐賀  
 野瀬 直毅 徳島 安村 尙人 福岡  
 藤井 順治 長崎 藤田 光 茨城  
 近藤 利秋 福岡 董澤 誠治 新潟  
 佐藤 卓岩 手

昭和五年五月學士試驗合格

農藝化學科

大正十四年三月學士試驗合格

岩田 久敬 島根 林 茂樹 鹿兒島  
 藤井 香松 山口 江畑 健造 滋賀  
 趙 伯 顯 朝鮮  
 白坂 三治 鹿兒島  
 大島 義彦 福岡

大正十四年四月學士試驗合格

柴田 主一 兵庫

大正十五年三月學士試驗合格

一瀬 義文 長崎 馬場 勝 大阪  
 高杉 友三 富山 中島 茂 群馬  
 佐々木 周都 兵庫 末次 重一 福岡  
 富安 行雄 福岡  
 中田 孝次 三重  
 太田 正 福岡  
 上野 好雄 岩手

大正十五年六月學士試驗合格

原 延雄 和歌山

昭和二年三月學士試驗合格

岩尾 清兵衛 福岡 石原 誠也 岐阜  
 西山 祥二 愛知 陳 世 泰 中華民國  
 武田 貞三 大阪 中島 秀演 佐賀  
 宮崎 格二 佐賀 三山 良輔 長崎  
 石橋 一 福岡  
 王 愷 中華民國  
 秋本 信吉 鳥取  
 花田 虎太 福岡  
 加藤 清時 長崎  
 宮田 文藏 鹿兒島  
 關 泰平 新潟

昭和三年三月學士試驗合格

泉 清宮崎 石田 正 松山 口  
 西野 敦 石川 李家 業 中華民國  
 谷村 豊福岡 竹内 鐵二 鳥取  
 草光 恭島根 矢木 博島取  
 吳家 振 中華民國 小林 嵩 佐賀  
 水上 新右衛門 福岡  
 幡鎌 芳三 靜岡  
 釜瀬 正喜 福岡  
 花田 成美 福岡  
 牧 哲夫 福岡  
 鮫島 宗熊 鹿兒島  
 西川 忠彦 長崎  
 米滿 正美 佐賀  
 直木 茂兵衛  
 前田 太七 滋賀  
 佐藤 正雄 新潟



昭和四年三月學士試驗合格

伊塔茂	石島兵衛	池田英男	尹詒
林英賀	林雄三	富山智夫	大村收
大野一月	加藤重忠	吉田兼文	高田稔
檀正芳	豐嶋勝長	仲村繁榮	永田忠
永原太郎	梅田康生	久納佑孚	小野豐
眞鍋照彦	金浩植	三好政德	清水誠

昭和四年七月學士試驗合格

菊池武範

昭和五年一月學士試驗合格

貴志雪太郎

昭和五年三月學士試驗合格

井上義人	井手卯時	堀江重美	奥井一三
川崎吾八	吉永一	高畑慎治	竹井仲内
山田照山	山根東一	山内與三郎	山藤一雄
藤岡秀夫	藤見敬渡	小林和樹	遠藤雄吉
澤正治	宮田一耶	三鹽末雄	島取

昭和五年四月學士試驗合格

大道義行

林學科

大正十四年三月學士試驗合格

重松義則	柴山榮大分	森川均一
------	-------	------

大正十五年三月學士試驗合格

原田盛重	和田常次郎	津田恂	平田滿
鈴木菊義	山口	井	三重

大正十五年十月學士試驗合格

熊谷才藏

昭和二年三月學士試驗合格

今井庄五郎	栗蔚岐	栗耀岐	若宮敬次郎
楠谷誠一	金田範四郎	兼次忠藏	野崎燕
小寺駿吉	荒川潔	坂本勇	森大三郎
	宮崎	和歌山	滋賀

○卒業生姓名 農學士



昭和三年三月學士試驗合格

飯塚 昌長野	花房 廉士岡山	西牧 巧長野	大野 俊一岐阜
小野 亨大分	渡邊 治人大分	高橋 勝郎岩手	鈎 俊一滋賀
松本 由友島根	小早川 進和歌山	池田 清次那秋田	下山 丈志岡山

昭和四年三月學士試驗合格

市原 彌太郎京都	梶木 治那福岡	仁禮 義信鹿兒島	堀田 禎作高知
大賀 正男鳥取	押川 定克宮崎	矢澤 頼忠長野	山田 藤吾福岡
鮫島 宗聖鹿兒島	木戸 三那京都	東 吉正宮崎	

昭和五年三月學士試驗合格

石川 利治東京	原田 十那宮崎	吉田 龍男石川	仲 寬京都
牧山 義那東京	相馬 丑五那栃木	清水 睦三大阪	

昭和五年四月學士試驗合格

前田 三夫長崎

法文學部

法學士

昭和三年三月學士試驗合格

青山 實愛知	赤井 定一和歌山	秋保 一那宮城	南 作司佐賀
荒牧 辰男福岡	有吉 啓介福岡	飯田 秋雄岡山	池田 寬一福岡
石橋 豊徳福岡	磯崎 俊次大分	因幡 健造福岡	今泉 義雄佐賀
岩本 健三那和歌山	上野 武雄福岡	上野 直那熊本	江口 蕪佐賀
榎本 了敬和歌山	大串 喜策山口	大野 精一福岡	數田 猛雄廣島
加茂 長治那福岡	木村 忍埼玉	木村 喬那熊本	岸田 幸之福岡
北島 芳之佐賀	北御門 源治佐賀	細川 清那京都	工藤 重之那熊本
久志 助賢東京	草場 勇大分	久留島 徹那香川	黒田 悦二那熊本
日下部 成助京都	具島 兼三那福岡	桑野 四那福岡	小金丸 政雄長崎
後藤 重壽大分	近藤 卯太郎佐賀	是木 龍雄那福岡	佐藤 基鹿兒島
坂本 哲兵庫	崎村 太一宮崎	猿渡 松一那福岡	清水 平吉山形
清水 寬二那福岡	柴田 敏夫山口	島崎 靜馬那福岡	白水 博愛那福岡
品川 登兵庫	益川 辰穂廣島	鹽田 實那栃木	新 龍夫那福岡
進藤 三那福岡	首藤 謙那福岡	須之内 德晴愛媛	許 祀光中華民國
瀧川 欽哉大阪	武市 春男高知	只松 鐵雄那福岡	立川 巖東京
千葉 省三那福岡	寺田 八之祐大阪	德永 與一那福岡	德見 建雄長崎
富永 忠雄佐賀	富田 喜文德島	中村 作二那京都	中野 豊一那岡山
中川 太喜藏熊本	中野 寬愛知	中山 茂那山口	二木 靖那京都
西岡 滿洲夫熊本	西村 忠一東京	野口 漢那福岡	野瀬 茂那福岡

○卒業生姓名 法學士 文學士 經濟學士







福山重義 鹿兒島	藤岡鏡二 愛知	福島一馬 熊本	藤西清 奈良
船倉貞一 鳥取	本多武夫 福岡	堀口龍三 大阪	松本半九郎 京都
松山 莞兵衛	松尾健一 福岡	增田與助 佐賀	丸岡實 滋賀
米吉八郎 福岡	滿田盛三 福岡	宮下司郎 和歌山	宮崎忠二 福岡
宮河良介 福岡	三宅保山 山口	御手洗秀男 東京	南八男 大阪
山内一男 鹿兒島	山内富基 福岡	山本磯松 廣島	山口耐三 廣島
山口總男 兵庫	山田富久三 岐阜	山崎要岐 岐阜	矢野潔 愛媛
八木延身 大阪	蒲城幸一 新潟	楊香武 中華民國	吉田力雄 福岡
吉岡隆一郎 栃木	林德欽 臺灣	渡邊富作 靜岡	渡邊千任 福岡
和田岩男 福岡	若松重志 鹿兒島		
森岡文策 廣島	昭和四年四月學士試驗合格		
上田愛治 兵庫	昭和四年十月學士試驗合格		
橫川征高 高知	(元孫) 田中唯重 長野		
阿野忠章 山口	我孫子元福 福岡		
	有吉成一 福岡		
	安西義忠 福岡		
	船越衛夫 福岡		
	松田得二 佐賀		

藤生靖夫 福岡	淺井 隆兵衛	赤岡勇一 福岡	赤澤與仁 徳島
芦田勳 京都	東 牧 二 山口	今井正毅 福岡	飯野勲 福岡
石原辰次 大阪	石川 功三 重	今井重太郎 大阪	井上吉之助 京都
福田義三 島根	井手 勇佐 賀	有働俊勝 熊本	飯野誠一 廣島
板倉公千 葉	岩見英夫 廣島	岡田 弘奈 長	江木 鏡 岡山
大坪壽助 鹿兒島	大泉桂之助 山形	小澤亮一 山口	大石平助 福岡
小野龍夫 高知	大石三郎 福岡	小山田久任 福岡	岡崎龍男 大阪
太田忠四郎 山口	岡村正三 大阪	小川 升 愛知	尾崎喜佐雄 神奈川
岡 久雄 廣島	大木 豊福 岡	加藤志朗 群馬	龜山與喜彦 靜岡
柿原拓 徳島	川島勝郎 滋賀	加藤三 愛媛	片山謙二 大阪
藤原賢亮 山口	加藤 要福 岡	肝付安貞 岡山	河内彌太郎 福岡
柿本孝一 高知	加藤光之 愛知	肝付兼照 鹿兒島	河野八良 大分
柿木治郎 茨城	北川 浩長 崎	金 風 成 朝鮮	金 玉 斤 朝鮮
金 應 銖 朝鮮	木下三郎 福岡	久保春國 富山	木寺文夫 長崎
桑田男三 廣島	藤田康一 岐阜	久保八千代 鹿兒島	黒崎安太郎 大分
日下部 博島 根	栗田五郎 福岡	酒井可一 茨城	小坂寅義 宮崎
小西信三 大阪	小村十二男 山口	酒井可一 茨城	小堀國太郎 滋賀
齊藤重治 香川	齊藤千里 新潟	佐久間常夫 和歌山	佐川泰廣 大阪
佐多芳樹 鹿兒島	澤田龍夫 新潟	下川信吉 福岡	佐伯茂雄 富山
眞田昌幸 石川	藤原實次 福岡		紫 留 吉 京都



四宮 悟郎 千葉	鈴木 文雄 愛知	森 敦喜 大分	鈴木 重雄 千葉
鈴木 三郎 靜岡	竹内 忠之助 高知	立川 義男 大分	田島 英夫 大分
田中 保山 梨	太守 玉主 京都	種子島 宗夫 鹿兒島	高山 勇 岡山
田村 孝一 愛知	高原 勝郎 兵庫	立川 文吾 岐阜	五木 健吉 滋賀
武田 静雄 山口	千原 廉 大分	千種 孝吉 愛知	千々和 龍吉 福岡
長 寅次 福岡	郷 泓 愛知	富岡 道三 長野	外山 新吉 愛知
土井 貞道 島根	戸野 原三夫 廣島	吉米 地俊之 長野	友永 儀三郎 大分
中田 徳治 高知	中村 馨 富山	長友 甚七 宮崎	中村 萬太郎 福岡
中山 貞雄 大分	中山 光人 廣島	永田 利夫 鹿兒島	中島 英一 廣島
中村 孝之 長崎	中村 平四郎 佐賀	中村 輝雄 徳島	西尾 憲治 岡山
西山 勇雄 兵庫	西村 良之助 京都	西郷 治一 福井	西 亦次郎 福岡
野入 稔 福岡	野中 保久 佐賀	野中 保雄 佐賀	林田 和博 熊本
濱田 喜代五郎 愛媛	花澤 武夫 東京	畑 三郎 京都	林 清一 大阪
原 國雄 長野	原 進男 大分	兵頭 實 愛媛	東 基生 熊本
肥後 正樹 鹿兒島	平田 義親 福岡	平原 喜孝 長崎	等 仁七郎 熊本
樋口 利一 岡山	福澤 清 長野	藤原 茂三郎 廣島	藤川 隆康 香川
藤木 信勝 福岡	別府 秀親 福岡	保村 誠一 山口	木田 源次 大阪
堀中 徳三 大阪	増子 幸雄 東京	松尾 純雄 青森	松 茂 福岡
三宅 忠三 廣島	三浦 千澄 廣島	三代 街一 島根	三好 捷三 香川
濱口 俊造 佐賀	村川 重太郎 香川	村上 俊一 香川	村田 富三郎 福岡

森田 郁三郎 群馬	森 尊 徳大分	森下 平嗣 奈良	森久 俊治 大分
森 衛二郎 長崎	本村 信一 佐賀	元山 實敏 熊本	守山 文次郎 廣島
八尋 靖秀 福岡	矢治 計二 大分	安田 實 大阪	山口 源一 愛知
山口 茂治 長崎	山本 克郎 廣島	山本 清 香川	山田 逸郎 徳島
湯川 始 長崎	吉田 峻二 群馬	横山 顯治 岡山	吉田 壽 秋田
吉田 奎文 大阪	吉 鈞 中華民國	林 松木 朝鮮	渡部 榮吉 山形
渡邊 幸治 埼玉			

昭和三十五年三月修業

九山 忠一 兵庫 豊松田 達海 福岡

文學士

昭和三三年三月學士試験合格

阿部 狂介 東京	今井 直重 奈良	梅田 青太郎 三重	梶原 起 福岡
川崎 竹一 長崎	川和 高斌 茨城	木村 三千春 熊本	後藤 武士 大分
島村 保 岡山	茂 作 實長崎	白根 孝之 廣島	菅沼 須磨 福岡
新開 長英 福岡	徳崎 賢路 福岡	末光 泰介 愛媛	菅沼 太一 福岡
高崎 勝文 岡山	高尾 善一 佐賀	長 教一郎 福岡	花岡 鋭藏 和歌山
平賀 耕吉 島根	百武 常夫 佐賀	松尾 勝 福岡	村田 秀雄 福岡

○卒業生姓名 法學士 文學士 經濟學士

四五七



室橋春爾 石川 山崎美一 福井 山田友治 兵庫 山永武雄 大分

昭和四年三月學士試驗合格

相羽 尙 福岡	淺野 準造 愛媛	石本 岩根 東京	岩越 元一郎 神奈川
今村 八代八 愛媛	小倉 藤吉 千葉	加藤 正男 東京	河村 達也 山口
金子 善治郎 大阪	小谷野 正男 東京	小門 和之助 大阪	佐々木 學島 根
澤吹 毅 新潟	相馬 守忠 富山	田北 耕也 熊本	堀谷 茂 香川
中野 清一 北海道	中浦 清人 熊本	船崎 勝司 岡山	西田 信尚 長崎
新谷 恒藏 岡山	野崎 親 宮崎	野村 直壯 高知	栗田 利喜太 佐賀
半田 敏治 福岡	橋本 元二郎 大阪	羽方 章 長野	平野 金之助 愛知
福富 啓泰 栃木	本多 精夫 京都	松井 智英 福岡	三戸 雄一 山口
三ツ井 卯三男 長野	山本 克巳 東京	山口 達郎 福岡	渡邊 けい 京都
渡部 高秋 東京			

昭和五年三月學士試驗合格

秋重 義治 福岡	有馬 貞一 大阪	天野 健次 大阪	井井 英太郎 京都
石丸 淺雄 福岡	石橋 宗雄 福岡	伊奈 健次 福岡	大山 朴 佐賀
大西 宗治 兵庫	小笠原 維代 山口	荻野 目博 東京	河野 福夫 大分
金 浦 朝 鮮	黒岩 義夫 和歌山	國行 一男 山口	兒玉 太郎 愛知
古賀 壽 福岡	小林 一男 群馬	櫻井 益雄 京都	佐藤 良一 福岡
芹澤 卓爾 福岡	菅原 義孝 愛媛	副島 典史 長崎	高比良 喜一 福井

田中 晃 山口	永江 竹道 福岡	永井 五男 東京	中島 源次 佐賀
藤本 克巳 佐賀	本多 三七 愛知	本多 龍一 福岡	松田 フミコ 奈良
松下 三省 鹿兒島	渡川 孟 神戶	村井 親亮 愛知	山田 忠三 埼玉
山内 一 耶 愛媛	吉田 日出夫 福岡	和田 眞佐巳 福岡	渡邊 圭介 秋田

昭和五年三月修業

青木 積次 山梨 渡邊 實夫 岡山 田基次 茨城

經濟學士

昭和三年三月學士試驗合格

有田 和兵衛 廣島	大岡 虎四郎 佐賀	大坪 壽助 鹿兒島	大前 治雄 兵庫
尾籠 仙吉 福岡	横戸 登代子 神奈川	何 秉 堯 中華民國	木下 琢郎 山口
京極 興作 大阪	黒 積 博 長崎	厚東 誠七郎 山口	江 霖 生 中華民國
田中 定 福岡	瀧川 貞藏 和歌山	武田 春次郎 大阪	檀原 實 香川
筑紫 和臣 大分	徳永 久兵衛 福岡	富田 良夫 長野	常山 寅二 福井
中桐 卓爾 岡山	藤田 武雄 山口	瀧上 幸三 福岡	光吉 八郎 福岡
安田 三郎 福岡	吉田 武夫 茨城	米原 七之助 福岡	渡邊 富作 福岡

昭和三年十月學士試驗合格

卒業生姓名 法學士 文學士 經濟學士



島 光宮城

昭和四年三月學士試驗合格

阿部功一	阿野忠章	飯田秋雄	磯崎俊次
岩月三郎	上田萬茂	遠藤正男	汪向宸
岡橋保奈良	神尾孝平	川添研三	北山辰彦
倉田與人	栗村雄吉	小柳芳孝	小林雄一
菰田鐵雄	渡邊清一	齋藤良明	齊藤重治
柴田敏夫	澁谷清三	鈴木龍男	齊藤重治
關忠重	傍島省三	田中敏雄	鷺見美雄
玉谷宗市	堤好人	仲矢虎夫	武井一
南場三郎	平原直佐	樋口恭福	長橋九市
松田力	增岡喜義	榎谷實山	藤田一
三宅忠三	御前隆弘	光武悅次	宮本正記
森下弘	山本俊三	山根元治	森茂樹
楊祖詒	吉田良明	吉崎秀一	安水德隆
鷺尾彦三	涌井道太郎	新瀨	雷磨午

昭和四年四月學士試驗合格

昭和五年三月學士試驗合格

明石殿三	阿部太郎	井上秀彦	石田精一
井本啓二	伊藤武夫	浦野保	大坪二三
大隅藤	大野弘次	加藤敬四郎	小田信士
河田寬二	我堂武夫	黑田力造	甲斐政雄
楠本富兒	倉富龍	佐藤重雄	高樹人
小島博	齋藤幸一	曾依仁	阪井親
白旗次郎	杉浦林松	大進安次郎	田中行
谷喜次郎	武市猛	戸田正雄	武田朝太郎
高松征二	土屋三郎	西岡正雄	中野清一
中島良治	橋崎紀男	橋本正	西川參次
林朝	八田久	南八男	深田宏
春野信藏	箕岡時彦	山田進	村上繁男
森田秀次郎	山口文造	吉田恒雄	奈良
吉本潔	高知	吉川且	福岡

昭和五年三月修業

櫻井横田 稔雄 高知

○卒業生姓名 文學士



○學位錄

(昭和五年六月末日調)

(本學ニ於テ授與シタル者、×印ハ死亡者)

醫學博士

藤原教悅郎	大正十年	九月一日	久保木保壽	同	五月十五日
野村正一	同		角田俊吉	同	
鈴木三伯	同		内田孝藏	同	
石原修	同	十一月十五日	山根政治	同	五月二十九日
奥島愛治郎	同		足立清久	同	
箕田貢	同	十一月廿八日	佐々木喬	同	六月五日
半田久雄	同		飯島博	同	
安藤二平	同	十二月十九日	楠田彰司	同	六月三十日
池上五郎	大正十一年	二月十日	×小野貞衛	同	
安達憲二	同		向井元亨	同	八月一日
大平紀陳	同		篠崎哲四郎	同	
石井十寸穂	同	三月二十四日	内村安太郎	同	十一月一日

○學位錄

諸岡存	同		鳥居武雄	同	
兼川恒生	同	十二月十一日	藤木廣	同	
森田松兵衛	同		岩永仁雄	同	
黒川巖	同	十二月廿八日	大原清之助	同	六月二十五日
戸田忠四郎	同		久保護躬	同	
平川武三郎	大正十二年	二月十日	中島良貞	同	
森鼻正治	同		佐伯義久	同	七月二十四日
香宗我部壽	同	二月二十日	石川昇	同	
岸本道夫	同		大野良藏	同	
穂積榮次郎	同		宇木碩太郎	同	
合屋友五郎	同	三月二十日	河村一郎	同	十一月十九日
鈴木勇	同	三月二十六日	波邊泰	同	
坂本輯	同	五月一日	岩淵友次	同	
渡邊信吉	同		×入野賢二	同	十二月廿六日
竹内劔	同		一松美利	同	
佐野寅一	同	六月十八日	小川勇	同	



大野章三	七田竜雄	戸山昂造	飯田豊三	加藤尙義	松尾武幸	土橋光太郎	藤田卯二六	田原盛	執行作彌	奥田祐安	堀内秀治	楠正人	佐藤三千三郎	北原義尊	窪田孝
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
大正十三年 一月七日			二月十八日	三月十八日	三月十七日			四月二十八日				五月二十四日			六月十六日
前田清光	林能昭	限鎮雄	合馬戀	長松英一	石藤文七	早石實藏	×甲斐外志彦	河野亮太郎	淺田爲義	井利典	尹治衛	向井久市	石山福二郎	伊藤久治	鈴木諒爾
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			六月二十三日				七月十四日	七月二十六日				八月十一日			

勝野克己	内藤三郎	安武正矩	長谷川徳三	百瀬五郎	杉戸清重	竹内清	細見憲	吉永蔚	星野信夫	×八代春雄	鳴井楠征	野村精策	金子慎吾	加地義雄	宮下耕圃
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
十二月八日				十二月廿四日			大正十四年 一月十九日					三月九日			三月三十日
春日健造	永野達	荒木齊造	關川一郎	土屋直義	谷野駿	三木利一	勝木任	畑義雄	三澤憲	大井知光	中村愛助	前田實	服卷勝見	小澤雄三	廣瀬信善
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			五月二十九日				六月二日			六月二十九日				七月二十五日	



小畑 郁	同	三月三十日
阪上虎彌太	同	十月三十日
井上三郎	同	
二宮亮吉	同	三月六日
三河義行	同	十二月五日
大久保一雄	同	
江浦重成	同	
河原治作	同	大正十五年 一月二十一日
高崎文雄	同	一月十六日
森久彌一郎	同	
波多野重典	同	
大西賤雄	同	二月十二日
北光三	同	
加藤安太郎	同	
百合野 順太郎	同	
岡部養逸	同	二月二十七日

---

操 坦道	同	
往富貞三	同	
神林美治	同	四月三十日
武山定雄	同	
木下友敬	同	
伊藤應隆	同	
清水金三	同	五月五日
田中利雄	同	
新名常造	同	
鈴木孝二	同	
田坂仁憲	同	六月八日
莊佩四郎	同	
薄元茂矢	同	六月八日
×百合野 寅松	同	
二宮敬治	同	七月十三日
齊藤權左衛門	同	

渡邊 齋	同	
中村龜市	同	
木田篤敬	同	九月六日
原 實	同	
大坪武之助	同	
祖谷直行	同	
津野田誠吾	同	十月十二日
稗田憲太郎	同	
田川輝太郎	同	
森島侃一郎	同	
田中吉左衛門	同	十二月四日
×久米實一	同	
平安山長義	同	
中島正徳	同	十二月十六日
加藤豊彦	同	
鹽見長衛	同	

---

掛下玉男	同	
館山林太郎	同	昭和二年 二月三日
徳山克己	同	
小野健治	同	
築地美暢	同	
鈴木直光	同	二月十九日
中村善雄	同	
加藤守吉	同	
青木 豹	同	
富田定壽	同	八月十五日
筒井省二	同	三月七日
加地八郎	同	
古賀收藏	同	
喜多孝慶	同	
樋口助弘	同	三月二十八日
大野四郎	同	三月二十二日



大井	石澤	中村	宮城	佐野	名倉	仙波	浦上	大森	市原	渡邊	深町	愛川	副島	正宗	本郷	高雄	齋藤	鷹津	西尾	渡邊	傍島	松本	松岡	吉見	行德	角田	阿部	牧野	太田	秋武	横田	
政男	萬里	順	順	治	英二	嘉清	愛夫	靜樹	巖	治雄	穂積	東平	廉治	一	立一	德龍	正敬	三郎	榮治	八勇	亘	暢	文七	鎮夫	俊則	博	之助	敏雄	作治郎	六一郎	秀策	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
				四月二十五日				六月十四日	六月二十五日				七月十八日			三月二十五日	七月二十八日			昭和二年七月二十八日		八月十五日							九月十二日		十月二十二日	

田中	重松	井上	服部	細田	宮城	西岡	高橋	石川	楠	原	前田	谷口	伊藤	南	太田	遠藤	古川	稻田	櫻井	谷口	須古	中牟田	杉内	岡部	余	内田	堀江	上垣	小宮	澤井	森田	
巖	平吾	東	六郎	榮重	五山	道隆	憲司	勝治	五郎雄	撰	又四郎	熊雄	吉左衛門	俊治	二也	精虎	穗東	宜男	郷三	健康	秀雄	厚	三郎	三郎	徒志	憲治	淳造	友則	順一郎	近		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
十月二十二日		十一月十四日				十二月十二日					昭和三年一月十日					二月一日								三月六日				三月十三日				



笠原龜之助	榎藤竹藏	副島鎮雄	六本木久雄	副島辰太郎	降矢泰甫	荒木响雄	竹島光藏	内田謙益	船木秀二	望月温象	加來豊記	上村親二郎	河野秀次	山下義夫	大坪豊
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			四月十九日						五月二十一日						
古田美壽利	中野義尙	高島彪雄	高崎琢男	大野六郎	武内勉二	菅野大作	高岡達也	柳井昌憲	間野山松	菊池千秋	平野贊	高橋操三郎	鷹野倫	大山新次郎	原弘毅
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七月四日							七月十六日							八月十五日	

木塚新	蜂谷太郎	松田邦三郎	登倉達雄	松尾信吉	高坂知道	太田登博	布施四郎	赤木省三	武谷凱三	澤田藤一郎	菅野寛一	大原義司	中野保	船澤正雄	堀内貢
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
		十一月一日					十二月廿一日							昭和四年一月十七日	
古岐益夫	鐘ヶ江三郎	丸岡紀元	務川忠治	岡本繁	上野寛	湯川啓吾	品川文武	赤染種幸	玉置周介	梅田義信	今井治郎	小林宗一	西田得一	菅沼巖雄	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
									三月二十二日						四月二十三日



小寺隆太郎	百瀬壯之助	美甘三六	武谷喜三次	三瀬宗造	武藤虎雄	高須三左尾	城島千尋	秋武勝雄	野崎公義	宮崎明夫	乘松和政	原志免太郎	松本千畝	立林洋一	貝田好美
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			五月十日									六月七日			
加藤直古	片平重次	草間常三	大西三郎	石山謙郎	瀨脇武壽	蓮見四郎	竹内義夫	廣瀬平次	佐伯丈助	高良武久	吉住好夫	富田三郎	井上秀夫	原田民藏	渡邊信藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
			六月二十八日						八月二日						八月十四日

四七二

北村末造	松井式部	溝口龍三	小關勉	根本四郎	楊子	河田直吉	石原勝	笹村誠雄	横須賀敏雄	小今井本次	山川強四郎	前野哲夫	今井良平	長坂清人	菊池源造
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
		十一月十四日							十一月二十一日						
楢崎五郎	進克巳	南尚一	引間正中	天兒民博	膳所正成	洪式	原田篤行	浪越康夫	瀨尾愛三郎	鈴木義雄	福地省吾	松島伯一	稻富熊雄	加藤隆信	千布磐根
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
昭和五年 一月二十八日							三月七日							四月十八日	

○學位錄

四七三



進	文雄	同	
松	藤宗次	同	
岡	部常輔	同	四月二十五日
福	島豐次	同	
三	輪不二雄	同	
吉	原敬	同	
兒	玉勳	同	
工學博士			
西	澤恭助	大正十一年	六月三十日
吉	田德次郎	同	
栗	原鑑司	同	七月二十二日
廣	部屋福平	同	十月十八日
×山	田陽清	大正十四年	九月一日
杉	浦潤三	同	
木	村忠雄	大正十五年十一月二十六日	

福	山萬平	同	
林	佐源次	同	
白	川玖城	同	
占	部虎雄	同	
大	島宗二	同	
村	田豐成	同	
鈴	木和夫	同	
鈴	木雅次	昭和二年	一月十八日
君	島武男	同	三月十四日
田	邊友次郎	同	五月二十八日
井	上克巳	同	
稻	田隆	同	七月十一日
栗	山捨三	昭和三年	二月一日
佐	藤正典	同	七月四日

渡	邊惠弘	昭和四年	一月十七日
石	井悅朗	同	六月七日
佐	久間巖	同	六月十七日

農學博士

川口榮作 昭和四年 三月二十二日

清	山久吉	昭和五年	一月二十八日
庄	野唯衛	同	四月二十五日

○九州帝國大學學友會規則

第一章 總則

- 第一條 本會ハ九州帝國大學學友會ト稱ス
- 第二條 本會ハ會員ノ親睦ヲ圖リ身心ヲ陶冶スルヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ノ事務所ハ之ヲ九州帝國大學内ニ置ク
- 第四條 九州帝國大學職員、學生、生徒、卒業生及元福岡醫科大學卒業生ヲ以テ會員トス



第五條 前條ノ外九州帝國大學又ハ元福岡醫科大學ニ繼故アル者ハ會長ニ於テ特ニ會員ニ推薦スルコトアルヘシ

第六條 會員ニシテ本會ノ體面ヲ汚ス行爲アリタルトキハ會長ハ之ヲ除名ス

第二章 會員

第七條 會員ヲ分チテ左ノ四種トス

一、名譽會員

二、特別會員

三、正會員

四、準會員

第八條 第五條ニ依リ推薦シタルモノヲ名譽會員トス

第九條 九州帝國大學總長、教授、助教授、學生主事、事務官、司書官、藥局長、技師、講師及相當待遇職員ヲ特別會員トス

第十條 九州帝國大學學生、九州帝國大學及元福岡醫科大學卒業生ヲ正會員トス

第十一條 第九條ニ該當セサル九州帝國大學職員及生徒ニシテ本會ニ人會ヲ申出

タル者ヲ準會員トス

第三章 役員

第十二條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長

副會長

部長

主事

幹事

委員

第十三條 九州帝國大學總長ヲ會長トス

第十四條 會長ハ本會一切ノ業務ヲ統轄ス

第十五條 九州帝國大學學部長ヲ副會長トス

第十六條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第十七條 各部ニ部長一名ヲ置キ特別會員中ヨリ會長之ヲ選定ス



- 第十八條 部長ハ各其部屬ノ事業ヲ指揮監督ス
- 第十九條 學生主事及本部事務官ヲ主事トス
- 第二十條 主事ハ會長ヲ補ケテ常務ヲ處理ス
- 第二十一條 幹事ハ各學部ヨリ三名ツ、ヲ選出ス
- 第二十二條 幹事ハ會長ヲ補ケテ本會ノ業務ヲ執行ス
- 第二十三條 各部委員ハ正會員ノ中ヨリ各學部ニ於テ二名ツ、ヲ選出ス
- 第二十四條 委員ハ所屬部長ノ指揮ヲ承ケ其部ノ業務ヲ執行ス
- 第二十五條 幹事及委員ノ選出方法ハ各學部ニ於テ之ヲ定ム  
幹事ハ委員ヲ兼ヌルコトヲ得ス
- 第二十六條 幹事及委員ノ任期ハ各一箇年トス但シ後任者就任ノ時迄ハ滿期後ト  
雖モ引續キ其職務ヲ行フヘキモノトス
- 第二十七條 本會ニ關スル事務ヲ處理スル爲メ庶務掛ヲ置ク
- 第二十八條 庶務掛員ハ會員中ヨリ會長之ヲ選定ス

- 第二十九條 庶務掛ハ主事監督ノ下ニ文書ノ調理、金錢ノ出納及物品保管ノコトヲ掌ル
- 第三十條 庶務掛ハ會長ノ旨ヲ承ケテ毎年六月適當ノ形式ニ於テ事務及會計報告ヲナス

第四章 役員會

- 第三十一條 役員會ハ本會役員ヲ以テ組織ス
- 第三十二條 會長ハ必要ニ應シ役員會ヲ召集ス  
議案ハ其都度豫メ之ヲ通知スルモノトス但シ緊急ヲ要スルモノニシテ出席員ノ四分ノ三以上ノ贊成ヲ得タルトキハ直チニ議題トナスコトヲ得
- 第三十三條 役員會ハ役員ノ二分ノ一以上出席スルニアラサレ 開クコトヲ得ス  
但シ定數ニ充タサルトキト雖モ總部數ノ四分ノ三以上ニ當ル部ヨリノ委員一名以上出席アリシ場合ニ於テハ假決議ヲナスコトヲ得此ノ假決議ハ直ニ役員ニ通知シ一週間後ニ至ルモ其ノ四分ノ一以上ノ異議者ナキトキハ本決議トス
- 第三十四條 役員會ノ決議ハ出席役員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス但シ可否同數ナル



トキハ會長之ヲ決ス  
第三十五條 會員ハ五十名以上ノ賛成者ヲ得テ議案ヲ提出スルコトヲ得

第五章 常 議 會

第三十六條 常議會ハ本會主事及幹事ヲ以テ組織ス  
第三十七條 常議會ハ本會ノ向上方法ヲ研究スルヲ以テ目的トス  
第三十八條 常議會ハ同會議長之ヲ召集ス

第六章 部

第三十九條 本會ニ左ノ部ヲ置ク

- 一、劍 道 部
- 二、柔 道 部
- 三、弓 道 部
- 四、水 泳 部
- 五、端 艇 部
- 六、庭 球 部

七、野 球 部

八、陸上競技部

九、フ式蹴球部

十、ラ式蹴球部

十一、文 藝 部

十二、辯 論 部

十三、音 樂 部

十四、馬 術 部

十五、射 擊 部

十六、旅 行 部

十七、ホッケー部

第四十條 部ニ屬スル事業ハ部長ヨリ會長ニ報告シ隨時之ヲ執行ス

第四十一條 各部ニ於テ事業執行ニ關スル細則ヲ制定セントスルトキハ該メ會長ノ認可ヲ受クヘシ



第四十二條 各部ニ屬スル物品ハ部長之ヲ保管ス

第七章 會計

第四十三條 本會ノ經費ハ會員ノ會費及其他ノ收入ヨリ之ヲ支辨ス

第四十四條 會員ノ會費額ハ左ノ如シ

- 一、特別會員 俸給月額二百五十分ノ一ヲ毎月贈出スルモノトス
- 二、正會員 一時金拾五圓
- 三、準會員 一ヶ年金壹圓

第四十五條 正會員トシテ新ニ入會スルモノハ入會金トシテ金五圓ヲ納付スヘシ  
人會金ハ基本金トシテ積ミ立ツルモノトシ基本金ヨリ生スル利子ハ基本金カ相  
當ノ額ニ達スル迄基本金ニ繰入レルモノトス

第四十六條 正會員ノ入會金及會費ハ入會金ト同時ニ全額ヲ徵收シ準會員ノ會費  
ハ毎年四月之ヲ徵收ス

第四十七條 本會ノ事業年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモ  
ノトス

第四十八條 部長ハ其部次年度ノ費用ヲ豫算シ毎年十一月末日迄ニ會長ニ差出ス

ヘシ

第四十九條 主事ハ其主管ニ屬スル次年度ノ費用ヲ豫算シ毎年十一月末日迄ニ會

長ニ差出スヘシ

第五十條 會長ハ必要ニ應シ次年度豫算會議開會前豫算査定會ヲ開クコトアルヘ

シ其會員左ノ如シ

各部部長

主事

幹事

部總數ノ四分ノ三以上ニ當ル部ヨリノ委員 各一名

第五十一條 部ニ屬スル費用ハ部長事務費ハ主事ノ捺印シタル債權者ノ請求書ア

ルニアラサレハ仕拂ヲナスヘカラス

第八章 選舉

第五十二條 毎年十二月一日ヨリ同十五日迄ノ間ニ於テ次年度ノ幹事及委員ノ選



舉テ行フ

第五十三條 幹事及委員ニ當選シタル者ハ猥リニ辭任スルコトヲ得ス  
第五十四條 選舉ニ關スル事務ハ其都度會長掛員ヲ命シテ之ヲ取扱ハシム

附 則

- 一、本規則ハ大正十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 二、九州帝國大學運動會規則ハ本規則施行ノ日ヨリ廢止ス
- 三、大正十三年四月以前ニ入學シタル者ノ會費ノ徵收ニ就キハ從來ノ通りトス
- 四、本規則施行ノ日ヨリ終身會員ハ正會員、贊助會員ハ準會員トス
- 五、蹴球部ハ大正十四年四月ヨリ之ヲ設置スルモノトス
- 六、文藝、辯論及音樂ノ各部ハ大正十五年四月ヨリ之ヲ設置スルモノトス
- 七、馬術部ハ昭和二年二月一日ヨリ之ヲ設置スルモノトス
- 八、射擊、旅行及ホッケーノ各部ハ昭和二年三月四日ヨリ之ヲ設置スルモノトス
- 九、蹴球部ハ昭和二年三月四日ヨリニツニ分離獨立シア式蹴球部、ラ式蹴球部トス
- 十、會則中第二十五條ノ次ニ一項追加ノ件ハ昭和二年三月四日ヨリ之ヲ施行ス

○ 出 版

醫學部ニ於テ大正三年以降出版シタル大學紀要(歐文)ノ所載論題左ノ如シ

醫科大學紀要第一卷

日本住血球中ノ中間宿主

醫學博士 宮入慶之助

所謂外傷性、限局性、化骨性、筋ノ外科學的竝ニ實驗的研究

醫學博士 後藤七郎

血栓ノ組織化ニ就テ

東條經治

同 第二卷

日本ニ於テ廣ク蔓延セル人腸内寄生蟲 神保氏  
「トリコステロンキラスヲリエンキリス」ニ就テ

醫學博士 北村勝藏

蟲卵性脾臟炎及脾臟壞死ニ關スル臨床的竝ニ實驗的研究

醫學士 泉 伍朗

諸種ノ食餌ノ膽汁成分ニ及ホス影響ニ就テ

醫學士 間田亮次

出血性鼻茸ハ鼻甲介ヨリ發生シ得ルカ

醫學士 松井太郎

所謂異所的脈絡膜上皮腫ノ腫瘍發生論的知見補遺

醫學士 保田收藏

胃癌ニ對スル外科的療法ノ成績特ニ永久治療ニ就テ

醫學博士 三宅 速



同 第三卷第一冊

黃疸出血性スピロヘータ病ノ原因、感染、病理、免疫、預防及血清療法ニ關スル報告

醫學博士 稻田 龍吉

醫學士 井戸 泰

醫學士 金子 廉次郎

醫學士 法貴 六郎

醫學士 伊藤 照

醫學士 奧田 喜久三

醫學士 和邇 秀恒

醫學士 井戸 泰

醫學士 伊藤 照

醫學士 和邇 秀恒

醫學士 奧田 喜久三

醫學士 金子 廉次郎

鼠咬症患者血液中ニ證明セラル、特殊免疫體ニ就テ

鼠咬症ノ病理解剖及本症一解剖例ノ副腎及腎臓中ニ見出サレタル「スピロヘータ」ニ就テ

同 第三卷第二冊

羊膜類眼案ノ比較解剖及ヒ其形態學的意義

X線上ニ現レタル一種稀有ナル骨長經成長異常ニ就テ

總發生病種知見

「クレアチン」及ヒ「クレアチニン」ニ就テ

日本人生體ノ膽囊胆汁成分ニ就テ

膽石症ト胃液分泌障害トノ關係ニ就テ

廣汎ナル小腸切除例並ニ其新陳代謝試驗ニ就テ

同 第四卷第一冊

内臟轉絡性ニ於ケル心臟電流曲線ニ就テ

家兔ニ於ケル熱性呼吸疾患ノ中樞ニ就テ

鳩ノ頭部「ニスタグムス」ニ就テ

醫學士 奧田 喜久三

醫學士 越智 貞見

醫學士 藤木 廣

醫學士 岩崎 徳松

醫學士 高畑 哲五郎

醫學士 間田 亮次

醫學士 間田 亮次

醫學士 間田 亮次

醫學士 間田 亮次

醫學博士 稻田 龍吉

醫學博士 石原 誠

醫學士 緒方 大象

醫學士 緒方 大象



「メガタ」ノ體色遺傳ニ就テ

醫學博士 石原 入 誠

蓖麻ノ交雜ニ就テ 第一報告

理學士 須藤 理一 郎

裸子植物ノ親緣關係ニ關スル血清學的研究

理學士 須藤 理一 郎

「カプトガニ」ノ分類學上地位ニ就テ

醫學士 緒 方 大 象

異性溶血素形成ノ抗體充ニ就テ

醫學士 岩 井 誠 四 郎

同 第四卷第二冊

包蟲知見補遺

醫學士 三 田 源 四 郎

同 第五卷第一冊

「酵母菌性」腸管髓膜炎ニ就テ

醫學士 波 邊 信 吉

胃腸潰瘍ノ原因トシテ肝臟ノ病理的變化ノ價值ニ就テ

醫學士 岩 崎 德 松

無害性アトラゲリーナ、アメーバ(一)新種)ノ存在ニ就テ 第一回報告

醫學士 志 村 宗 平

試験管内ニ於ケル赤痢アメーバノ囊子形成ニ就テ

醫學士 吉 田 一 毅

醫學部紀要第五卷第二冊

七日熱ノ病源、疫學及病理ニ關スル研究

醫學博士 井 戸 泰

醫學士 伊 藤 照

醫學士 和 邇 秀 恒

醫學士 奥 田 喜 久 三

醫學士 法 貴 六 郎

醫學博士 井 戸 泰

醫學士 伊 藤 照

醫學士 和 邇 秀 恒

醫學士 間 田 亮 次

醫學士 間 田 亮 次

醫學士 矢 野 雄

七日熱ノ病源ニ關スル第二回報告

膿毒水腫ノ實驗的成生ニ就テ

膽石症ノ膽囊内容物ノ細菌的検査ニ就テ

日本哺乳兒ノ新陳代謝ニ關スル「エネルギー」的觀察

同 第五卷第三冊

良性並ニ惡性雞腫瘍ノ移植ニ關スル研究

大學院學生 山 本 耕 橘

所謂陰門侵蝕性潰瘍殊ニ其ノ原因ニ就テ

醫學士 楠 田 彰 司



葡萄狀卵囊腫ニ就テ

沈降反應ニ於ケル沈澱ノ由來ニ就テ

頭部鬱血ニ因ル聽器損傷ノ實驗的研究

同 第六卷第一冊

關節疾患ノ際筋萎縮知見ニ關スル實驗的研究補遺

非炎症性膽石ノ實驗的生成ニ關スル疑義

小兒ノ赤痢用疾患特ニ其病源ニ就テ

心筋ノ基本性質ニ關スル分析的研究特ニ心強直ヲ考慮シテ(心臓ノ生理學並藥物學ニ關スル補遺)

双子葉植物及裸子植物間ニ於ケル類縁關係ノ血清學的研究

同 第六卷第二冊

動物實驗ニ於ケル骨折治癒機構ニ就テ並ニ化生ニ關スル知見補遺

腫瘍殊ニ癌腫及肉腫ノ格子樣纖維網ニ就テ

「バラゴニムス、ウエスデルマンニ」ノ發生ノ知見補遺

醫學士 楠田 彰司

醫學士 藤原 敬悅郎

醫學士 松井 太郎

ドクトル 溝口 喜六

醫學士 岩永 仁雄

醫學士 箕田 貢

醫學士 佐々木 喬

理學士 小島 均

醫學士 官人 慶之助

醫學士 藤木 廣

醫學士 藤木 廣

醫學士 藤木 廣

腺細胞ニ於ケル「コンドリチソーム」ノ配列ニ就テ(豫報)

前房電流曲線ニ於ケルT波ニ就テ

「フリクテン」ノ原因ニ就テ並ニ其病源研究ノ動物實驗的追加

同 第七卷

膽囊ノ吸收力ニ關スル實驗的研究

急性出血性肝壞疽及ヒ胆汁中毒症ノ原因並ニ其免疫的豫防及ヒ治療法ニ關スル研究

胆汁殊ニ胆汁素原ノ消化力ニ關スル研究

輸血ノ實驗的並ニ臨床的研究

大腸殊ニ其下降部及S字結腸ノ神經支配ニ關スル實驗的研究

特發性大腸擴張症ノ原因並ニ本體ニ關スル實驗的及臨床的研究

蓖麻ノ交雜ニ就テ 第二回報告

同 第八卷第一冊

醫學士 石澤 政男

醫學士 小野 貞衛

醫學博士 石原 誠

醫學士 久保木 保壽

醫學士 岩永 仁雄

醫學士 大野 良藏

醫學士 大野 良藏

醫學士 大野 良藏

醫學士 鳥井 武雄

醫學士 石川 昇

醫學士 石川 昇

理學博士 額 綱理 一 郎



結核性股關節炎ノ病理的知見補遺

各種ノ精神病者ニ於ケル脈絡叢ノ顯微鏡的検査

解剖學的竝ニ臨床關係ニ於ケル咽頭壁ニ就テノ注意

可移植性鼠癌ノ感受性及發育ニ對スル生殖腺ノ影響

同 第八卷第二册

血液中殊ニ門脈領域ニ侵入セル細菌ニ對スル肝臟機能ノ實驗的研究

先天性正中全開放性頸部瘻管ニ就テ

同 第九卷第一册

分殖性幼絲蟲ニ關スル臨床的、病理解剖學的並ニ實驗的研究

管狀骨幹端ニX線狀ニ現ハレル並行横線ノ發生並ニ其意義ニ就テ

「オステオゲネーシス、インバーフエクタ」齒牙ノ臨床並ニ組織學的  
研究、附、所謂「コルツフ」氏纖維及ヒ其齒骨生成ニ關スル意義ニ就テ

劇症小兒赤痢及疫痢ノ臨床狀ニ就テ

所謂人乳中毒症ニ就テ

醫學博士 藤木 廣

醫學博士 諸岡 存

ドクトル ウイルヘルム、  
クライデウオルフ

醫學士 淺田 爲義

醫學士 楠 正人

醫學士 執行 作彌

醫學士 田代 規矩雄

醫學博士 淺田 爲義

醫學士 内藤 三郎

醫學士 田中 利雄

醫學士 田中 利雄

醫學士 田中 利雄

心臟刺戟傳達系統ノ機能ニ就テ

同 第九卷第二册

急性腸管閉塞症(イレウス)ノ死因ニ就テ(中毒説)

腹膜癒着防止ニ關スル研究

脾臟全横斷ノ豫後及ヒ外科的處置ニ關スル實驗的研究

淋巴球ノ脾液消化力促進機能ト其腸内移行ニ關スル研究

同 第十卷

膽汁ノ十二指腸内排出ニ關スル實驗的研究

特ニオファクシ括約筋ノ機能ニ就テ

膽汁ノ十二指腸内排出ニ關スル膽囊機能ノ實驗的研究特ニ膽囊壁  
ニ存スル「ヒヨウシ」様ノ物質ト「アドレナリン」トノ關係ニ就テ

氣胸肺ノ呼吸及血行ニ關スル實驗的研究

手術的肺膿瘍脫療法ニ關スル實驗的研究

動物體温ニ關スル實驗的研究

鼠癌移植經過中ニ於ケル肉腫發生ニ關スル知見補遺

醫學士 野村 精策

醫學博士 杉 戸 清重

醫學博士 窪 田 孝

醫學博士 窪 田 孝

醫學博士 大野 良藏

醫學博士 岩 永 仁雄

醫學博士 石山 福二郎

醫學博士 隈 鎮雄

醫學博士 隈 鎮雄

醫學士 古 永 蔚

醫學士 古 永 蔚

醫學博士 淺田 爲義



「マウス」使用ノ交代移植ニ就テ

所謂麻酔後死ノ死因ニ就テ

醫學士 岡部 養逸  
醫學士 岡部 養逸  
醫學士 鈴木 直光

醫學部紀要(歐文)ハ學術研究會議出版日本醫學報ト合併スルコト、ナリ爲ニ第十卷ニテ終卷トス

工學部ニ於テ大正二年以後出版シタル大學紀要(歐文)ノ所載論題左ノ如シ

工科大學紀要第一冊第一號

造岩鑛物ノ干涉圈ニ依ル岩石薄片ノ厚サノ測定

理學士 河村 幹雄

靜電容量ノ計算

工學博士 大竹 太郎

同 第二號

澁木色素ノ研究並ニ其「アゾ」硫化及「ニトロ」染料ニ就テ

工學士 佐藤 定吉

鑄鐵ノ曲ケ彈性ニ就テ

工學博士 小野 鑑正

發電動機ニ於ケル磁線ノ分布

工學博士 大竹 太郎

同 第三號

引キ及ヒ振りニ對スル鑄鐵ノ強サニ就テ

工學博士 小野 鑑正

同 第四號

彈性地盤上ニ於ケル基礎ノ數學的研究

工學博士 林 桂一

鋼ノ彈性ニ就テ

工學博士 小野 鑑正

工學部紀要第一冊第五號

荷重ノ變化ニヨリ土壓ヲ受クル二三構造物ノ研究

工學博士 林 桂一

断面ノ一樣ナラサル長柱ノ安定ニ就テ

工學博士 小野 鑑正

同 第二冊第一號

再ヒ彈性地盤上ノ基礎ニ就テ

工學博士 林 桂一

衝擊試驗ニ就テ

工學博士 小野 鑑正

同 第二號

彎曲及ヒ振りノ聯立作用ヲ受クル鋼ノ疲勞

工學博士 小野 鑑正

同 第三號

ベルトン水車ニ於テ傾斜ヲ異ニセル、バクワットノ比較試驗

工學博士 中原 淳藏



同 第四號

「エイリー」ノ微分方程式並ニ其彈性學上二三ノ應用ニ就テ

工學博士 林 桂一

同 第五號

結構構造物ノ彈性變形ニ就テ

工學博士 三瀬幸三郎

同 第六號

變形ヲ受ケタル金屬ノ内部組織ノX線試験其ノ一主ニ鋼線ニ就テ

工學博士 小野 健正

同 第六號

變形ヲ受ケタル金屬ノ内部組織ノX線試験其ノ二種々ノ變形ヲ受ケタル鋼ニ就テ

工學博士 小野 健正

同 第七號

兩端拘束桁ノ軸張力ヲ考慮セル計算法ニ就テ

工學博士 鹿部 福平

同 第三冊第一號

結構構造物ノ彈性振動ニ就テ

工學博士 三瀬幸三郎

同 第二號

鋼ノ疲勞ニ關スル實驗

工學博士 小野 健正

彈性學ノ靜的問題ニ對スル變分方程式ノ應用ニ就テ

工學博士 小野 健正

同 第三號

可能變位法則ノ材料力學ニ於ケル應用ニ就テ

工學博士 林 桂一

軸壓力ヲ受ケル或ハ受ケザル棒ノ振動自然周期ノ略算法ニ就テ

工學博士 生源寺 順

同 第四號

ブラウン管ダイヤグラムノ迴轉方向ノ一直接決定法ニ就テ

工學士 清山 久吉

三鹽化アンチモニノ錯鹽ニ就テ

工學士 三宅 三郎

變形ヲ受ケタル金屬ノ内部組織ノX線試験、其三牽引、壓縮及振リヲ受ケタル鋼並ニアルミニウムニ就テ

工學博士 小野 健正

同 第五號

回轉電界内ニ静止セル導電性誘電體ニ働ク迴轉能率

工學博士 宮崎 鐵太郎

同 第六號

變形ヲ受ケタル金屬ノ内部組織ノX線試験其四、牽引、壓縮及振リニ依リテ粘性的變形ヲ受ケタル鋼ニ就テ

工學博士 小野 健正

變形ヲ受ケタル金屬ノ内部組織ノX線試験其五、結晶排列ノ攪亂並變形ニ依ル變化ノ原因ニ就テ

工學博士 小野 健正



同 第七號  
彎曲桁及彎曲樑桁ノ研究 第四冊第一號

同 第四冊第一號  
渦卷ポンプノ實驗的研究  
カルミン酸ノ化學構造ニ就テ

同 第二號  
矩形断面ノ廣カル通路中ノ水流ニ關スル實驗

同 第三號  
應力ニ基ク硝子ノ光學的現象ニ對スル溫度ノ影響

同 第四號  
アニリン及其ノ同屬體ノ加硫促進作用ニ就テ

工學博士 山田陽清

工學士 大森德作  
工學士 宮川一郎

工學博士 生源寺 順  
工學士 田中謙三

工學士 大森德作  
工學士 楢本 達

工學士 奧田克己

工學博士 君島武男

同 第五號

同 第六號  
混凝土ノ「ウオオカビリチー」測定ノ新裝置

同 第七號  
剛接構造物ノ彈性變位ニ就テ

同 第五冊第一號  
ペルトン水車バケツト取付ケノ傾斜角ニ就テ  
任意ノ位置ニ於ケル集中荷重ノ作用ヲ受クル矩  
形平板ノ計算並ニ方形板ヲ用キタル彎曲試驗

同 第二號  
鋼ニ含有セララルル酸素ノ炭滲ニ及ホス影響ニ就テ

同 第三號  
防水染色ニ就テノ研究

同 第三號  
地形圖表現ノ新方法  
鉛白ノ電解的製造並其性質ニ就テ日本産酸性白土ノ研究

工學博士 吉田徳次郎

工學博士 三瀬幸三郎

工學博士 生源寺 順  
工學博士 稻田 隆

工學博士 井上克己

工學博士 織田經二

工學士 田中吉郎  
工學士 奥野俊郎



同 第四號

廻轉磁氣ヒステリシス損ノ實驗的研究

工學士 清山 久吉

工學部ニ於テ學術研究業績發表ノ主要機關タル紀要ニ對スル副機關トシテ臨機ニ邦文ノ定期出版物刊行ノ計畫成リ「工學彙報」ト名付ケ大正十五年五月二十日第一卷第一號ヲ發行セリ其ノ所載題目左ノ如シ

工學彙報第一卷第一號

高爐セメント混凝土

教授 工學博士 吉田 德次郎

圓板ニアタル噴出水ノ常數

講師 工學士 楠 本 達

小規模ノ蓄電池充電ニ適スル各種整流器ノ比較實驗報告

教授 工學博士 降 矢 芳 郎

オツシログラムノ歪ニ就テ二三ノ實驗

助教授 工學士 清山 久吉

船ノ設計ニ直列計算圖表ノ應用

教授 工學士 野村 省 吾

本邦產鑄物砂ノ機械分析

工學士 松塚 清 人

同 第二號

Clifford 函數トソノ應用(第一)

助教授 理學士 伊藤 德之助

米國ニ於ケル工業教育管見

教授 工學博士 荒川 文 六

液體酸素爆藥爆發實驗報告

教授 工學士 小田 二三男

高速度工具鋼ノ硬度、顯微鏡組織並ヒニ電氣抵抗トノ關係

教授 工學士 井上 克 巳

石油ノ加壓熱分解ニ就テ

助教授 工學士 加藤 常 太郎

彈性線微分方程式ノ近似性

助教授 工學士 久野 重 一郎

同 第三號

內燃機關ノ氣筒内瓦斯ノ溫度

助教授 工學士 岡 本 勇 象

船ノ縱動搖ニ對スル波ノ有効傾斜

助教授 工學士 淺羽 隆 太郎

2/3乘數表

助教授 工學士 久野 重 一郎

寫真乾板ノ製法ニ就テ

助教授 工學士 和田 正 雄

鑄鐵ノ溶解溫度ガ黒鉛析出ニ及ホス影響

助教授 工學士 谷 村 照

金屬弧光ニ就テ

工學士 村 山 益 敏

同 第四號

ベルトン、ノツヅルニ關スル實驗

教授 工學博士 生源 寺 順



吃水測定装置ノ變遷、附液量測定装置

教授 工學士 野村省吾

混凝土ノ Workability ニ就テ

教授 工學博士 吉田徳次郎

酸性白土二三ノ應用

助教授 工學士 奥野俊郎

交番、廻轉磁界ノ一考察

教授 工學博士 宮崎鐵太郎

同 第五號

微粉末ヲ混浮セル空氣流ニ關スル實驗ノ豫備報告

教授 工學博士 山口修一

助教授 工學士 岡本勇象

工學士 今村與三太郎

塊鐵廻轉子

工學士 原田恭介

緩衝繼電器ニ就テ

工學士 若崎道康

孔アル薄板ニ於ケル應力ノ分布

助教授 工學士 淺羽隆太郎

桐油ニ就テ

助教授 工學士 向井參之充

同 第二卷第一號

ラヂオ受信用コイルノ自己容量ト其抵抗ニ及ホス影響

助教授 工學士 難波幸一

重金屬ノ鹽類ト共存セル無機酸ノ定量

助教授 工學士 向井參之充

Nolley 氏炭素迅速定量法

助教授 工學士 藤田守太郎

Waugh Turbo Model 31 鑿岩機ニ就テ

助教授 工學士 山田 穰

燒玉ヲ有スル石油機關ニ關スル實驗

助教授 工學士 岡本勇象

砂鐵礦ノ燒血溫度(鐵冶金實驗室報告第三號)

教授 工學士 井上克己

助教授 工學士 谷村 照

野口重時

同 第二號

Cathode-ray Oscillographニ依ル Frequency Calibrationニ就テ 助教授 工學士 難波幸一

助教授 工學士 野田健三郎

教授 工學博士 織田經二

教授 工學士 野村省吾

教授 工學博士 吉田徳次郎

助教授 工學士 楢本 達

メタン瓦斯ニ就テ

操舵用導鎖滑車据付位置ニ就テ

セメント糊狀體ヲ塗リタル鋼釘ノ粘着強度ニ就テ

二ツノ水流ノ衝突ニヨル損失(一)



醬油防腐劑

同 第三號

助教 工學士 栗山 捨三

ベルトン水車バケツト取付ケノ傾斜角ニ就テ

教授 工學博士 生源寺 順

影響函數性塊解法ニ就テ

助教 工學士 久野重一郎

クローム鍍金ニ就テ

教授 工學士 田邊 唯司

粘土ヨリアルミナノ分離ニ就テ第一報 檳州粘土ノ處理

教授 工學博士 寺野 寬二

蓄電池ノ放電々流ト放電容量トノ關係ヲ表ハス式ニ就テ

工學士 西見 幸生

船ノ横動搖ト帆樞ノ振動トノ交互作用ニ就テ

教授 工學士 木村 介次

角梁ニ於ケル應力ノ二次元的計算

教授 工學士 渡邊 惠弘

同 第四號

水素ノ電解製造ニ就テ

教授 工學博士 寺野 寬二

下山 弘通

一樣ナラサル靜水壓ノ作用ヲ受クル矩形平板ノ一解法

助教 工學博士 稻田 隆

日本及ヒ獨逸ノ標準方法ニヨル同一混凝土ノ應壓強度ニ就テ

教授 工學博士 吉田 徳次郎

同 第五號

護謨栽培事業視察報告

教授 工學博士 君島 武男

復元性曲線ノ應用

教授 工學士 渡邊 惠弘

内燃機關理論熱効率ノ近似式

工學士 山縣 清

本邦産鑄物砂ノ物理的性質ニ關スル研究(其ノ一)

工學士 松塚 清人

同 第六號

本邦産鑄物砂ノ物理的性質ニ關スル研究(其ノ二)

工學士 松塚 清人

直接陽晝法ニ就テ

助教 工學士 和田 正雄

電纜ノ安全電流ニ就テ

教授 工學博士 降 矢 芳 郎

齒車ノ啮合狀態試驗機及其ニ依ツテ行ヒシ二三ノ試驗

教授 工學博士 岩 岡 保 作

助教 工學士 和 栗 明

鐵筋混凝土高架橋ノ經濟的設計ニ就テ

工學士 小田 彌之亮



同 第三卷第一號

自己勵磁型同期電動機

工學士 原田 恭介

橋ノ支索ノ方向ニ就テ

教授 工學士 野村 省吾

同期電動機ノ制調ニヨル電流ノ増加ニツキテ

助教授 工學士 熊澤 尙文

航空發動機ノ備ニ及ホス高サノ影響

工學士 山縣 清

三菱上山田炭坑ニ於ケル通風實驗報告

教授 工學士 小田 二三男

結構構造物振動ノ近似解法ニ就テ

教授 工學博士 三瀬 幸三郎

同 第二號

鍊鐵ニ關スル二三ノ實驗

工學士 下村 益太郎

孔ノ流出係數ニ就テ

教授 工學博士 生源寺 順

動搖スル船ノ水槽内ノ水壓ニ就テ

教授 工學士 渡邊 惠弘

舷弧ノ形狀ニ就テ

教授 工學士 野村 省吾

硫砒鐵礦ノ昇華ニ就テ

助教授 工學士 佐藤 恒義

反照檢流計類ノフレ (Deflection)  
ニ現ハルル機械的振動妨害ニ就テ

助教授 工學士 野田 健三郎

同 第三卷第三號

架構解法ノ新考察ト新ニ開始セラルヘキ壓力領域ノ進展

工學博士 鷹部 福平

石炭ノ自然性ニ關スル研究(第一報)

工學士 稻葉 治郎左衛門

石炭ノ酸化ニヨル溫度上昇ノ斷熱的測定

同 同 宮川 一郎

送電線ノ近似的等價回路ノ二三ニツキテ

同 同 山田 穰

同

工學博士 森 兵吾

同 第四號

鑄鐵ニ及ス銅ノ影響

工學士 帆足 有志夫

結構拱橋ノ振動驗測ニ就イテ

工學博士 三瀬 幸三郎

石炭ノ自然性ニ關スル研究(第二報)

工學士 稻葉 治郎左衛門

石炭ノ酸化性狀曲線ニ對スル一考察

同 同 宮川 一郎

同

同 同 山田 穰

同 第五號

水素ノ電解製造ニ就テ(其ノ二)

工學博士 寺野 寛二



石炭ノ自然性ニ關スル研究(第三報)  
石炭ノ自然性ト「ピリヂン」ニヨル抽出物及抽出残渣トノ關係

工學士 宮川 一郎  
同 山田 穰

Clifford 兩數トソノ應用(第二)

同 稻葉治郎左衛門

低炭素鑄鐵ニ及ホス熔解溫度ノ影響(鑄鐵ノ研究第四報)

理學士 伊藤德之助  
工學士 谷村 照

同 第六號

混凝土材料ヲ混合機ニ投入スヘキ順序ニ就テ

工學博士 吉田德次郎

石炭ノ自然性ニ關スル研究(第四報)  
試案ニヨル研究ノ結果ニ對スル考察

工學士 宮川 一郎

同 山田 穰

同 稻葉治郎左衛門

中塊 Rheolateur ノ選炭作用

工學士 兒玉 八郎

再ヒ孔アル薄板ニ於ケル應力ニツイテ

工學士 淺羽隆太郎

同 第四卷第一號

手持操舵具ノ作動ニ就テ並ニ其改良法

工學士 野村省吾

低氣壓ノ製氷ニ際シテ生スル波浪ニ就テ

理學士 伊藤德之助

電壓測定(其一)バリウム、鉛及ヒ硫酸根ノ電壓測定

工學士 向井參之充

混凝材ノ單位容積ノ重量ヲ測定スル  
ニ使用スル搗固棒ノ大サニ就テ

工學博士 吉田德次郎

脈動電流ニヨル電氣重量分析

工學博士 寺野寬二

青化法ニ於ケル青化加里ノ研究(第一報)

高崎德太郎

空氣中ニ於テ電球ヲ破壊シタル時ニ起ル電流ノ變化

工學士 大田好江  
工學博士 荒川文六

同 第二號

清酒ノ品位ニ及ボス貯藏溫度並ヒニ二氣體ノ影響ニ就テ

工學士 富安彌之助

青化法ニ於ケル青化加里ノ研究(第二報)

工學士 大田好江

微粉末ヲ混浮セル空氣流ニ關スル實驗(第二報)

工學博士 山口修一

工學士 山縣 清

吉岡峻一



本邦産石炭ノ低温乾燥ニ關スル研究(第一報)  
石炭ノ肉眼的特性ト低温瓦斯ノ成分トノ關係  
光彈性試験ニ用フル光ニツイテ

同

第三號

工學士 中村小四郎  
工學士 久野重一郎

光彈性試験ニ用フル光ニ就イテ

本邦産石炭ノ低温乾燥ニ關スル研究(第二報)  
粘着性ト低温瓦斯ノ成分其他トノ關係

電壓測定(其二)酸ノ測定

街路ノ最大許容交通量ニ就テ

空中推進器理論ノ發達ニ就イテ

同

第四號

工學士 久野重一郎  
工學士 中村小四郎  
工學士 向井登之充  
工學士 安藏善之輔  
カルマン教授 講演

彈性變形ニ伴フ光速度ノ變化及ビソノ光彈性學ヘノ應用

船舶試験水槽ノ造波板ニヨル波ノ生成ニ就イテ

本邦産石炭ノ低温乾燥ニ關スル研究(第三報)  
低温「ターブル」ノ量ニ就イテ

爆發性瓦斯ノ雰圍氣中ニ於ケル白熱電球ノ破壊ニ伴フ現象

工學士 久野重一郎  
工學博士 渡邊 惠弘  
工學士 中村小四郎  
工學博士 荒川 文六

同

第五號

棒形空中線ノ displacement current effect ニ就イテ

光彈性學ニヨル數理解法批判ノ一様式

鑄鐵製直定規ノ精度ニ及ホス溫度ノ影響ニ就イテ

本邦産石炭ノ低温乾燥ニ關スル研究(第四報)  
半成炭ノ量並ニソノ外觀

硝子中ノ結晶ノ組成

同

第六號

工學士 難波 幸一  
工學士 久野重一郎  
工學士 和 栗 明  
工學士 中村小四郎  
工學士 奥野俊郎

一フランシス水車ノ實驗

新シイ混凝土ノ沈下(Setting)ト濕潤土ト鋼トノ  
粘着強度トノ關係ニ就イテ

並列圓形井ニ於ケル隔壁ノ強度

連續曝露ト同感曝露ニ關スル研究(其ノ一)  
簡單ナル連續感光計ノ一考案

同

第五卷第一號

不正ナインデイクーター装置ガ平均有効壓力ニ及ホス影響

工學士 山 縣 清



イリヂウムノ化學

1、 $H_2IrCl_5 \cdot 0.6H_2O$  及  $H_2IrCl_6 \cdot 6H_2O$  トイリヂンノ反應  
2、 $(NH_4)_2IrCl_6 - (NH_4)_2PtCl_6 - H_2O$  ノ三成分系ニ就テ

理學士 小川英次郎

銑鐵ニ含有セラル、硫黃ニ就イテ

工學博士 井上克巳

銻鹽生成ニヨル苛性曹達ノ製造(其一)  
ニツケル銻鹽ニヨル苛性曹達ノ製造(第一報)

工學士 奥野俊郎

農學部ニ於テ大正十二年以降出版シタル大學紀要(歐文)ノ所載論題左ノ如シ

農學部紀要第一卷第一冊

植物ニ對スル電氣刺激ノ作用ニ就テ

理學博士 額綱理一郎

同 第二冊

家畜ニ於ケル新シキ伴性突然變異

農學博士 田中義廣

同 第三冊

組織粉末容積ニヨル植物體內ノ乾燥  
物質及ヒ灰分含有量測定ニ就イテ

理學博士 額綱理一郎

同 第四冊

シスチン及システイン新定量法ト其應用

農學博士 奥田 讓

同 第五冊

二、三栽培植物ノ種子成熟ニ對スル果實ノ影響ニ就テ

農學士 小坂 博

同 第六冊

稻稈ノ解化ニ就テ

農學士 岩田久敬

同 第七冊

植物ノ凋萎經過中ニ於ケル葉ノ蒸散力ノ變化

理學博士 額綱理一郎

同 第八冊

家畜ノ三系統ニ於テ獨立ニ生シタル伴性油蓋

農學博士 田中義廣

家畜ノ第四聯關群タル枝蓋及褐圓斑

農學博士 田中義廣

家畜ニ於ケル符號、複對因子、交叉並ニ聯關群

農學博士 田中義廣

同 第二卷第一冊

氣象ト火災

鈴木清太郎



同 第二冊

そらまめノ根ニ於ケル細胞分裂ト伸長生長トノ關係ニ就テ

理學士 小島 均

同 第三冊

凋萎經過中ノ植物ニ於ケル葉内水分含有量ノ變化

理學博士 額 綱 理 一郎

同 第四冊

鴨ト家鴨トノ血緣關係ノ血清學的研究

農學士 佐々木 清 綱

同 第五冊

組織及生物體液ニ於ケルシステイン、シスチン及其誘導體ノ定量法并ニ其應用

農學博士 奥 田 謙

同 第六冊

「マツ」屬ノ葉ノ解剖學的研究

林學士 理學士 土 井 藤 平

同 第七冊

「アブラナ」ノ種間雜種ノ研究  
三、「カラシナ」ト「アブラナ」トノF<sub>1</sub>ノ細胞學的研究

農學士 森 永 俊 太 郎

同 第八冊

植物ノ種々ノ生理作用トソノ營養體部ニ現ル、色素トノ關係  
第一報 青麻ニ於ケル花青素ノ出現ト成長現象トノ關係ニ就イテ

農學士 小 坂 博

同 第九冊

栽培稻品種ノ類緣ニ就テ

農學博士 加 藤 茂 苞

同 第十冊

萹蒿ノグルコマンナンニ就テノ化學的研究

農學士 西 田 屹 二

農學部學藝雜誌

羽 島 秀 雄

大正十三年十二月第一卷第一號ヲ發行シ爾來不定期ノ農學部内各教室ヨリノ原著  
論文及ヒ學術的事項ノ報告ヲ蒐集出版セリ其掲載原著ノ題目次ノ如シ

第一卷第一號

稻ノ蒸騰作用ト通導組織發達トノ關係

農學士 安 田 貞 雄

世界ノ主要柑橘類

農學士 田 中 長 三 郎



同 第二號

深ク灌溉セラレタル稻ノ倒伏シ易キ原因ニ就テ

農學博士 加藤 茂 苞

Lemon ノ學名ニ就テ

農學士 安田 貞 雄

海鼠類ノ卵ノ成熟及ヒ受精ニ就テ

農學士 田中長三郎

同 第三號

廣東 Lemon ニ就テ

理學博士 大島 廣

ヒスチジン及ヒチロシンニ對スル臭素ノ反應ニ就テ

農學士 田中長三郎

圃場試驗ニ於ケル實驗的誤差ト品種比較試驗ノ方法トニ就テ

農學士 藤井 音 松

植物ト外界トノ關係ノ數量的方法ニヨル研究 I. *Oenothera biennis* 及 *Oe. odorata* ニ於ケルニ、三ノ觀察及ヒ實驗

農學士 高山 卓 爾

同 第四號

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第一報、癭癩現象ト種類トノ關係

理學博士 細 綱 理 一 郎

二、三ノ *Thunberg* 植物ニ就テ

農學士 竹 內 亮

無半月紋蠶ノ遺傳ト致死因子

農學士 中田 覺 五 郎

同 第五號

二、三栽培植物ニ於ケル細胞液濃度ト生長トノ關係

農學士 田中長三郎

園藝命名理論特ニ柑橘屬ノ改訂ニ就テ

農學士 佐 藤 健 吉

シヤウジヤウバヘノ學名並ニ生態

農學士 田 中 長 三 郎

體皮切開後ニ於ケル蠶兒及ヒ蠶蛾ノ器官ノ運動ニ就テ

農學士 栗 崎 眞 澄

赤松及黒松芽條ノ伸長生長ト肥大生長トノ關係ニ就テ

農學士 桂 應 祥

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第二報、癭癩現象ノ形態的觀察並ニ其原因

農學士 森 川 均 一

第二卷 第一號

鶏卵ノ發生中シスチン、トリプトファン及ヒチロシンノ量的變化ニ就テ

農學士 中田 覺 五 郎

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第三報、菌核菌ノ胞子型及之ト *Hypochus cent rignus* (LEV.) T. U. H. Solani, PRILL, et DELACR. H. cucumeris FR. トノ系統的關係並ニ種類的關係ニ就テ

農學士 趙 伯 顯

蠶兒ノ化學的研究。第一、液狀絹ノ凝固ト水素イオン濃度ノ關係ニ就テ  
第二、絹質生成期間ニ於ケル蠶體蛋白質ノチロシン、トリプトファン及ヒシスチンノ定量的變化

農學士 中 島 茂



蠶ノ黒絹、黃血兩因子交叉價ノ變異ニ關スル研究  
日本領土ノ野性柑橘ニ就テ

同 第二號

Grapefruit ノ學名ニ就テ

Washington Navel Orange ノ學名ニ就テ

赤松ト黒松トノ中間的性質ヲ有スル松ノ葉ノ解剖學的研究

世界ニ於ケル主要果樹ノ地理的分布  
並ニ其本邦ニ對スル適應性ニ就テ

同 第三號

攀緣植物ノ機巧ニ就テ

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第四報、菌核ノ大小形狀ト  
Strain トノ關係ニ就テ

植物體內物質含有量測定ニ「組織粉末法」ヲ利用スル事ノ效果ニ就テ、  
一、生體及ビ比較生理學的研究ノ場合ニ於ケル植物體內水分含有量ノ測定

農學士 木暮 慎太  
農學士 田中長三郎

農學士 田中長三郎

農學士 田中長三郎

農學士 森川均一

農學士 中村三八夫

理學士 鈴木清太郎

理學士 長澤 武雄

大森 福義

農學士 中田覺五郎

理學博士 額 綱理一郎

システインノ鹽化亞鉛ニトロプルシッド反應ニ就テ

植物ト外界トノ關係ノ數量的方法ニヨル研究、II、水分蒸散及ビ  
吸收兩作用ノ相互關係ニヨル研究法ノ植物生體の價値ニ就テ

同 第四號

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第五報、菌核菌ノ培養的生理  
的並ニ寄生的性質ト「Semi」トノ關係

磷酸鹽ノ肥效ニ對スル珪酸ノ效果

各種ケラチン物質中ニ於ケルシスチン含量ニ就テ

植物體內物質含有量測定ニ「組織粉末法」ヲ利用スル事ノ  
效果ニ就テ、二、種子ノ乾量及ビ灰分含有量ノ比較測定

ウレアーゼト蛋白質トノ關係ニ就テ

菌核菌一名白絹病菌ニ就テ、第六報、菌核菌突然變異ノ二例

同 第五號

農學士 安田 貞雄

農學博士 奥田 謙

西島 裕樂

竹内 亮

農學博士 中田覺五郎

農學士 關 泰平

農學士 武田 貞三

理學博士 額 綱理一郎

深城 貞義

農學士 石橋 一

農學博士 中田覺五郎



桑細菌病特ニ其病原菌ニ就テ

Pycnanis 屬ニ關スル研究補遺

稻ノ分蘖ニ關スル研究、第一報、灌漑水及ビ日光供給度  
其他ノ一、二條件ノ分蘖度ニ及ボス影響

蛤蜊ニ寄生スル海蜘蛛ニ就テ

海鼠ニ附着シテ生活スル海蜘蛛ニ就テ

攀援植物ノ機巧ニ就テ、第二報(附、豫報補正)

第三卷第一號

毛髮ノ部分的加水分解生成物ニ就テ

煙草綠葉ノニコチン含量ニ就テ

稻ノ異ナル種類間ニ於ケル類縁關係ノ血清學的研究

稻ノ脫粒性ノ力學的考察トソノ測定器ニ就テ

瀧元清透

栗崎眞澄

深城貞義

理學博士 大島 廣

理學博士 大島 廣

理學博士 鈴木清太郎

大森福義

荒木良照

農學士 元村純二郎

農學士 西山祥三

農學博士 加藤茂也

丸山古雄

農學士 森 周六

進藤辰雄

理學博士 額綱理一郎

農學士 小坂 博

農學士 飯塚 昌

農學士 森川均一

林學士 永見健一

理學士 長澤武雄

農學士 鈎 俊一

農學士 鮫島宗熊

片井喜太郎

農學博士 奧田 廣

片井喜太郎

農學士 三山良輔

植物體內物質含有量測定ニ組織粉末法ヲ利用スル事ノ效果ニ就テ、  
三、種々ノ玄米ノ「粉末比重」ノ測定及ビ其意義

稚苗期ノ赤松ト黒松ノ解剖的識別ニ就テ

北九州所在、博、雪舟作庭遺構調査報告第一報

同 第二號

板材ノ乾燥ニ關スル解析的研究

ニコチン定量法ノ比較

砂糖定量法ニ對スルアミノ酸類特ニ含硫黃アミノ酸ノ影響ニ就テ

炭水化合物ノ代謝ニ關スル研究、第一報、砂糖ノ微量定量法ノ比較



雜種植物ノ結實度ヨリ見タル稻品種ノ類縁ニ就テ

農學博士 加藤茂苞  
農學士 小坂 博

鹹水ノ醗酵ニ就テ (豫報)

農學士 秋元信吉  
原 史六

植物體內物質含有量測定ニ「組織粉末法」ヲ利用スル事ノ  
效果ニ就テ、四、生理的又ハ生態的條件ヲ異ニスル植物  
體ニ於ケル灰分含有量ノ比較測定

理學博士 額綱理一郎  
竹内 亮

鶏卵蛋白質ノ加水分解

農學士 元村純二郎

酵母菌ノ血清學的分類 (第一報)

農學博士 湯川 又夫

酵母菌ノ血清學的分類 (第二報)

農學士 太田 正  
農學博士 湯川 又夫  
農學士 太田 正

同 第三號

福岡縣八女郡產夏蟲冬草ニ就テ

理學士 江崎 佛三

植物體內物質含有量測定ニ「組織粉末法」ヲ利用スル事ノ効果ニ就テ、  
五炭水化合物及ビ蛋白質含有量ノ比較測定

理學博士 額綱理一郎

稻ノ水中培養ニ於ケル窒素源トシテノアムモニヤ  
及ビ硝酸鹽ノ營養價值ニ就テ

農學士 小坂 博  
農學士 佐藤 敏夫  
農學士 藤田 光  
深城 貞義

植物ト外界トノ關係ノ數量的方法ニヨル研究、  
III、種々ノ植物ノ水分蒸散及ビ水分吸收兩作用並ビニソノ相互關係

竹内 亮

ニコチンノ酵素の分解ニ對スル批評

農學士 久納 佑孚

菌核菌一名白網病菌 (Sclerotium K. Iisii Sacc.) ニ就テ、第七報、  
菌核ノ連續培養並ニ淘汰ノ結果

農學博士 中田 覺五郎

同 第四號

煙草生長ノ時期ニ於ケル各成分ノ量の變化

農學士 伊崎 茂福

蓖麻ノ葉枯病ト其病原菌 (Macrosporium Ricini v. sp.) ニ就テ

農學士 吉井 甫

柑果ノベニシリウム菌ニ就テ

農學士 武内 晴好

稻ノ出穂前ニ於ケル葉面積ノ損出ガ結實ニ及ホス影響ニ就テ

瀧口 義實



内類ノ自己消化ニ就テ

農水化合物代謝ニ關スル研究、第二報、  
植物體內ノ炭水化合物定量ニ Hagedorn 法ノ應用

農學士 小野 豊樹

農學士 三山 良輔

第四卷第一號

遺傳性畸形ノ系統ニ屬スル一蛾區置兒ノ解剖的所見

小畑 龍太

家蠶及クハコ幼蟲ノ前胸線

農學士 桂 應 祥

蠶繭種子ノ發芽ニ就テ

農學士 桂 應 祥

家蠶蛾科幼蟲及蛹ノ腦ニ於ケル粒狀體ニ就テ

農學士 桂 應 祥

煙草空腸病々原菌ノ増殖ニ及ホス煙草モサイツク病ノ影響

農學士 深野 弘

法文學部ニ於テ大正十五年以降ニ出版シタル大學紀要（歐文）ノ所載論題左ノ如  
シ「大正十五年ニ出版シタルモノハ第一卷第一號ノミニテ絶版シ昭和三年改メテ  
第一卷第一號ヲ發刊引續キ刊行セリ」

法文學部紀要第一卷第一號

明治維新ニ至ル近代日本ノ歴史的發展ニ就テ

定型トシテノ共同社會

憲法ニツイテ

新日本主義ノ研究

社會ノ地域的開放

三小説家ノ比較研究—チヨロヂ、エリオット、  
デヨージ、マレデイス及ピトマス、ハイテイ

十四行詩 五ツ

シントラウストフオイエルバツハ（彼等ノ  
基督教觀ニ對スルデヨロヂ、エリオットノ態度

以太利亞美術印象記

法文學部紀要第一卷第一號

現代泰西思想ト日本精神ニ就キテ

同 第一卷第二號

獨逸法及日本法ニ依ル保險相互會社ノ基金

同 第一卷第二號

法學士 藤澤 親雄

文學博士 高田 保馬

法學士 山之内 一郎

法學士 藤澤 親雄

文學博士 高田 保馬

文學士 豊田 實

文學士 豊田 實

文學士 豊田 實

文學士 豊田 實

文學士 豊田 實

法學士 藤澤 親雄

法學士 藤澤 親雄

法學士 野津 務















種別	學部		學部				昭和五年	入學者	卒業者
	計	專攻生	林學科	專攻生	本	計			
大正									
昭和									
計	10	10	1	1	1	1	1	1	

部	計	
	專攻生	本科
部	3	7
計	3	7

備考

本表中「軍」印ヲ付シタルハ陸海軍々醫學生、「委」印ヲ付シタルハ委託學生、「經」印ヲ付シタルハ陸軍計理學校ヨリ委託ノ學生、「支」印ヲ付シタルハ中華民國人、「米」印ヲ付シタルハ米國人、「選」印ヲ付シタルハ選科生ナリ。

工學部ニ於テハ土木工學科、機械工學科、電氣工學科、應用化學科、造船學科ハ各收審人員ニ超過シタルヲ以テ選拔試験ヲ行ヘリ其結果土木工學科入學志願者三十五名中十五名ヲ同學科ニ入學セシメ八名ヲ探續學科ニ六名ヲ冶金學科ニ入學セシメ六名ハ入學不許可トナレリ、機械工學科入學志願者二十四名中十六名ヲ同學科ニ入學セシメ一名ヲ探續學科ニ二名ヲ冶金學科ニ入學セシメ五名ハ入學不許可トナレリ、電氣工學科入學志願者二十八名中二十名ヲ同學科ニ入學セシメ二名ヲ探續學科ニ一名ヲ冶金學科ニ入學セシメ五名ハ入學不許可トナレリ、應用化學科入學志願者二十一名中十五名ヲ同學科ニ入學セシメ二名ヲ探續學科ニ二名ヲ冶金學科ニ入學セシメ二名ハ入學不許可トナレリ、造船學科入學志願者十二名中十名ヲ同學科ニ入學セシメ一名ヲ探續學科ニ一名ヲ冶金學科ニ入學セシメタリ。探續學科入學志願者十二名中六名ヲ同學科ニ入學セシメ六名ハ入學不許可トナレリ、冶金學科入學志願者六名中四名ヲ同學科ニ入學セシメ二名ハ

○學生生徒、入學志願者及卒業者學科別



入學不許可トナレリ。  
 法文學部大正十四年入學者中一名、大正十五年入學者中三名、昭和二年入學者中二十四名ハ本學部規程第  
 二十條ニヨル在學繼續者ナリ。

○入學志願者及入學者入學前教育別

(自昭和四年六月  
至昭和五年五月)

種別	醫學部				工学部				農學部			法文學部			
	醫學	計	土木	機械	電氣	化學	探採	冶金	造船	計	農學	林學	計	法文學	計
大學卒業															
第一高等學校卒業	入學志願者														
第二高等學校卒業	入學志願者														
第三高等學校卒業	入學志願者														
第四高等學校卒業	入學志願者														
入學志願者	一五	二四	一												
入學者	一五	二四	一												

種別	第五高等學校卒業		第六高等學校卒業		第七高等學校卒業		第八高等學校卒業		福岡高等學校卒業		佐賀高等學校卒業		山口高等學校卒業		松本高等學校卒業		松山高等學校卒業		水戸高等學校卒業		山形高等學校卒業		弘前高等學校卒業	
	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者	入學志願者	入學者
醫學部	二五	二五	二六	二六	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七
計	二五	二五	二六	二六	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七
工学部																								
農學部																								
法文學部																								

○學生生徒入學志願者及入學者入學前教育別



種類	別	成蹊高等學校卒業	臺北高等學校卒業	成城高等學校卒業	武藏高等學校卒業	浪速高等學校卒業	東京高等學校卒業	學習院卒業	高等工業學校卒業	高等農林學校卒業	高等商業學校卒業	高等師範學校卒業
	醫學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	工學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	學工木土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學工機械	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學工氣電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學化用應	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學續採	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學金冶	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學船造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	農學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	科學農	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學化農	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	科學林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	法文學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	部學文法	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

○學生生徒入學志願者及入學者入學前教育別

五三七

種類	別	富山高高等學校卒業	甲南高等學校卒業	新潟高等學校卒業	姫路高等學校卒業	廣島高等學校卒業	高知高等學校卒業	靜岡高等學校卒業	浦和高等學校卒業	大阪高等學校卒業	松江高等學校卒業
	醫學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	工學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	學工木土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學工機械	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學工氣電	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學化用應	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學續採	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學金冶	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學船造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	農學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	科學農	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	學化農	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	科學林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	法文學部	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者	入學志願者
	部學文法	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

五三六







○學生生徒道府縣別

道府縣別	學部別	
	分學生	大學院
神奈川	二	二
新潟	三	二
富山	二	二
石川	一	一
福井	一	一
山梨	三	一
長野	四	一
岐阜	五	一
靜岡	三	一
愛知	六	二
三重	三	一
京都	三	二
大阪	三	二
和歌山	一	一
奈良	一	一
滋賀	一	一
岐阜	六	一
長野	七	一
山梨	四	一
福井	七	一
石川	三	一
富山	三	一
新潟	一〇	一
合計	一三	一

道府縣別	學部別	
	分學生	大學院
秋田	一	一
山形	二	一
福島	一	一
茨城	二	一
栃木	一	一
群馬	三	一
埼玉	三	一
千葉	四	二
東京	三	三
合計	二二	一



○學生生徒道府縣別

道府縣別	學部別	
	學生	生徒
廣島	二	一八
山口	七	二八
德島	二	一四
香川	一	四
愛媛	三	三
高知	一	一〇
福岡	一八	二〇
佐賀	二	三
長崎	四	九
熊本	五	三
大分	五	三〇
合計	六〇	一〇〇

道府縣別	學部別	
	學生	生徒
滋賀	二	二
京都	一	一
大阪	二〇	七
兵庫	四	三
奈良	一	一
和歌山	一	三
鳥取	三	五
島根	二〇	三
岡山	二	三
合計	六〇	一〇〇















○學生年齡表

(昭和五年五月調)

種別		醫學部							最高	最低	平均
		大正十三年入學	大正十四年入學	大正十五年入學	昭和二年入學	昭和三年入學	昭和四年入學	昭和五年入學			
木	士	元、八	元、二	元、八	元、七	元、二	元、二	元、一	元、六	元、〇	
		元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	元、〇	

○各學部學生年齡別

五四五



○各學部學生年齡別

學										
礦 採			學 化 用 應				學 工			
昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	大正十五年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學
二六、五	二六、六	二六、七	二五、六	二五、一	二五、三	二六、二	二五、三	二五、六	二五、三	二五、五
三、五	三、八	三、六	二九、七	三、五	二〇、一	二五、七	二五、三	二八、〇	二〇、六	三、五
二四、八	二四、五	二五、三	三、六	二五、二	二五、五	二六、八	二五、五	二〇、九	二五、七	二四、一

五四七

工										種 別
氣 電		學 工 械 機				學 工				
昭和二年入學	大正十四年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	
二五、五	二五、一〇	二五、九	二五、七	二〇、八	二四、二	二五、六	二五、二	二五、一〇	二六、七	最 高
三、九	二五、一〇	一九、三	二〇、八	三、五	二五、六	二〇、三	二〇、一〇	三、八	三、四	最 低
二四、一	二五、一〇	三、八	三、九	二五、一〇	二四、三	三、九	二五、〇	二五、八	二四、六	平 均

五四六



農 學										
林	農 藝 化 學					農 學 科				
	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	大正十五年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	大正十五年入學
昭和二年入學										
二七、四	二六、三	三〇、七	三三、六	二七、八	二六、二	二六、五	二九、六	三〇、四	二六、八	二六、七
二七、四	二九、二	三〇、八	三三、五	二七、八	二六、二	一九、七	三三、五	三三、五	三三、四	二六、七
二七、四	三三、〇	三三、二	三三、五	二七、八	二六、二	三三、〇	三三、二	三三、八	三三、八	二六、七

部										種 別		
造 船 學				冶 金 學				學				
昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	大正十四年入學	昭和五年入學	最 高	最 低	平 均
三三、三	二六、五	二六、二	二七、二	三〇、〇	二六、〇	二六、三	二六、九	二五、一	二五、二			
二九、二	三三、六	三三、六	三三、九	三〇、三	三〇、七	三三、四	三三、五	二五、一	二九、四			
三三、三	三三、三	三三、一	三三、〇	三三、八	三三、一	三三、〇	三三、五	二五、一	三三、七			

○各學部學生年齡別

五四九

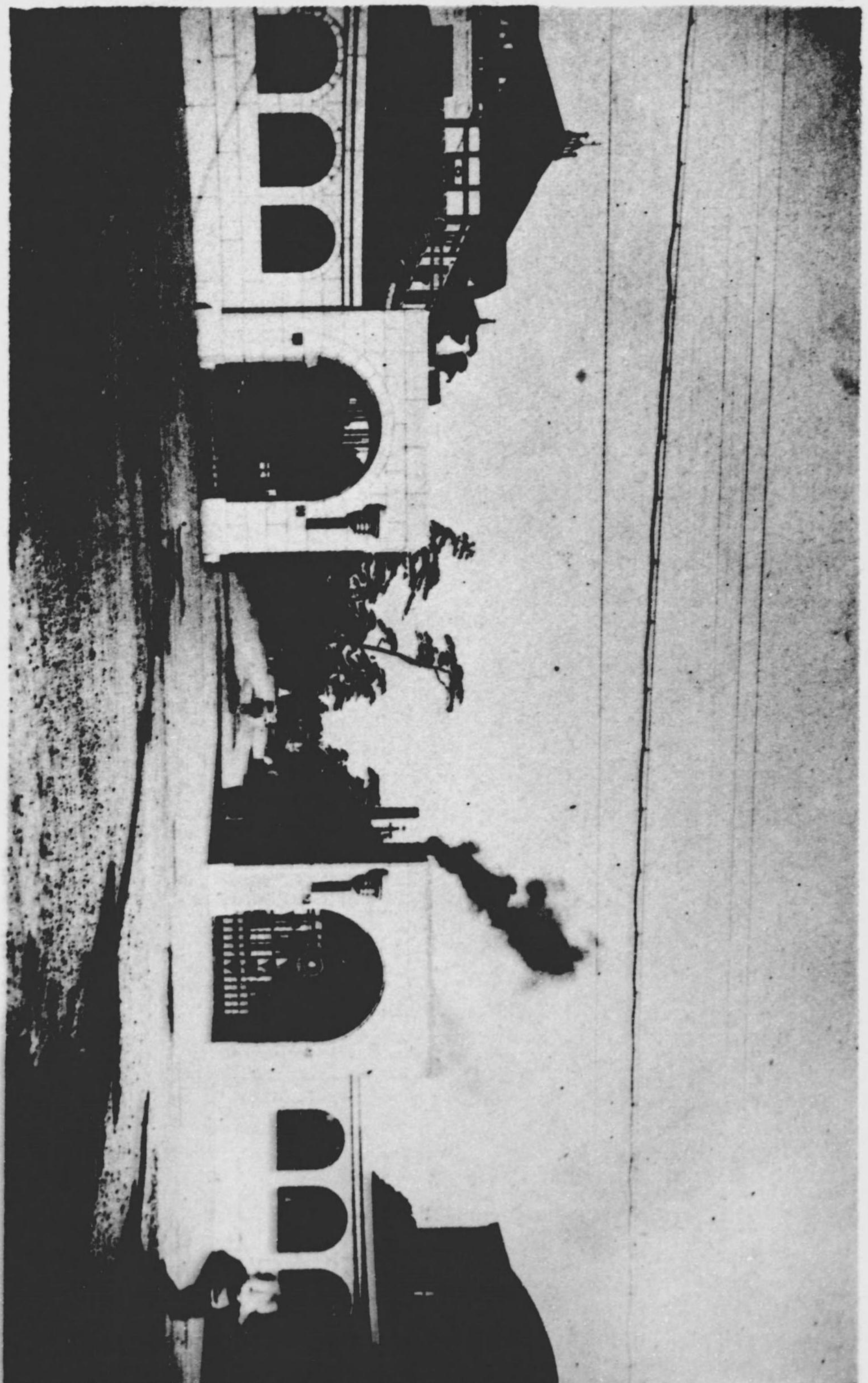
五四八



九州帝國大學一覽終

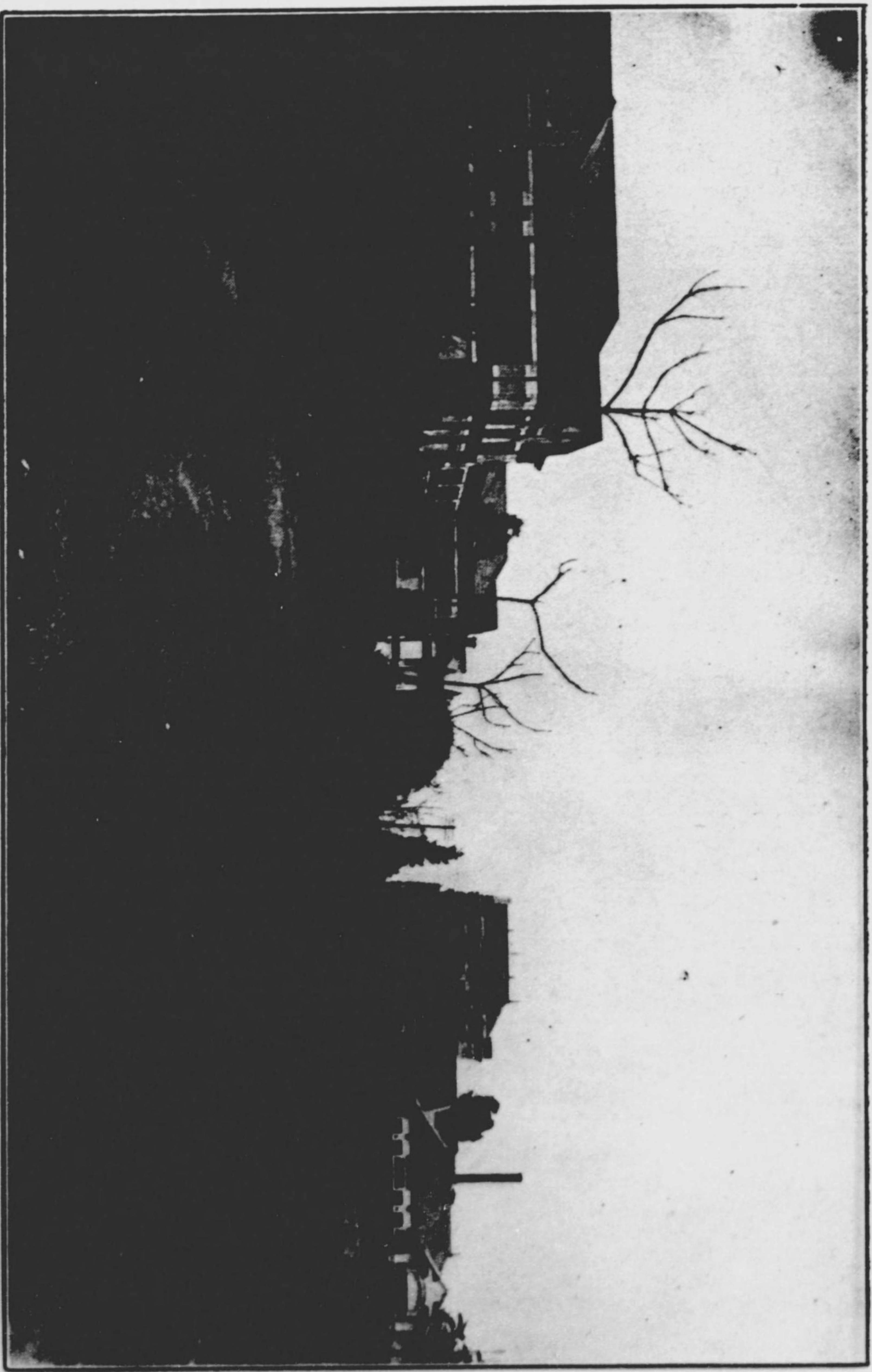
種別	法文學部						部		
	法文學部						科學部		
	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學	昭和二年入學	大正十五年入學	大正十四年入學	昭和五年入學	昭和四年入學	昭和三年入學
最高	三、三	三、三	三、九	三、二	三、〇	三、九	三、一	三、二	三、二
最低	三、二	三、二	三、四	三、六	三、三	三、三	三、四	三、二	三、六
平均	三、八	三、〇	三、七	三、二	三、五	三、六	三、三	三、九	三、〇





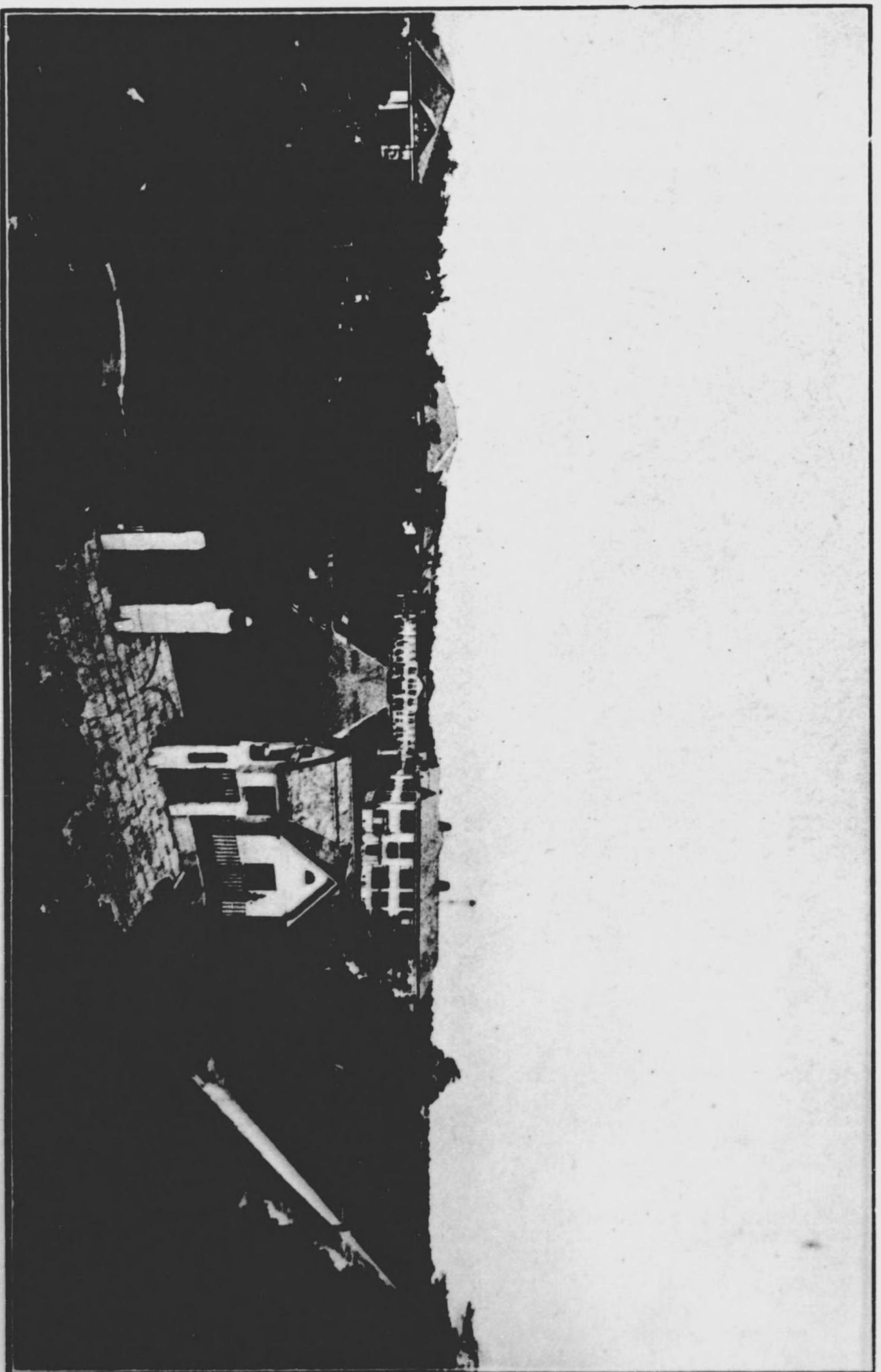
九州帝國大學醫學部





九州帝國大學工學部

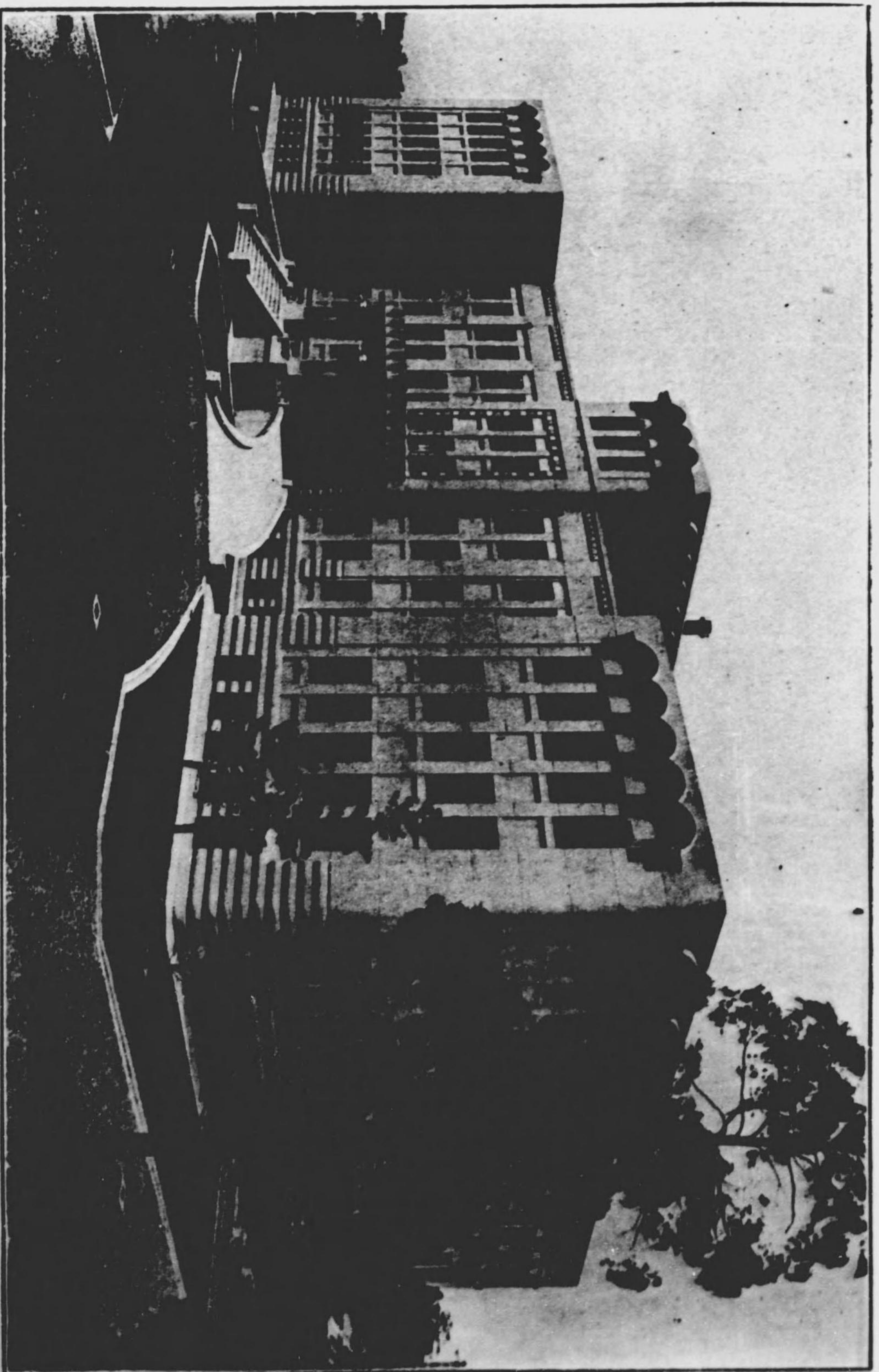




九州帝國大學農學部

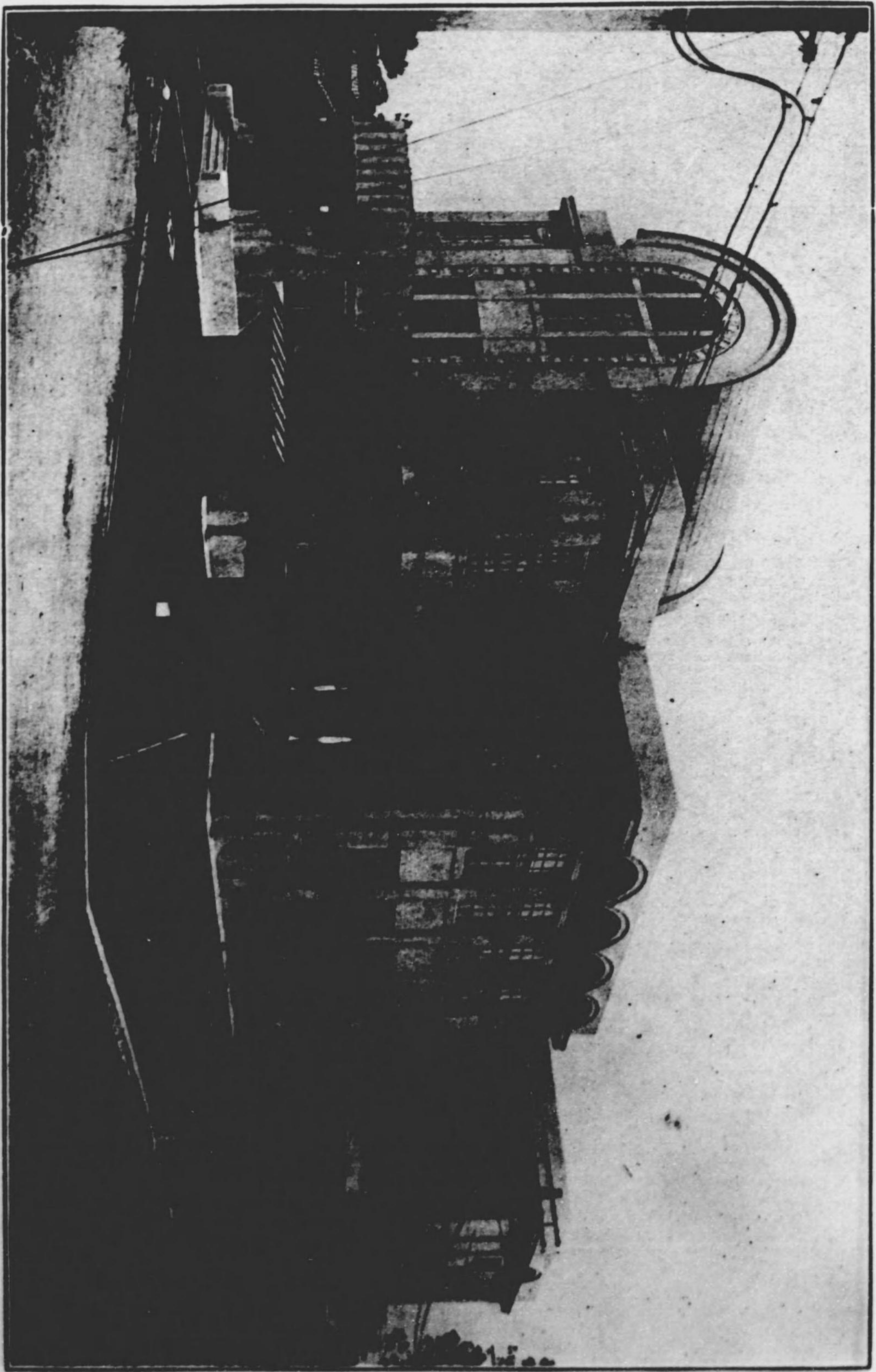






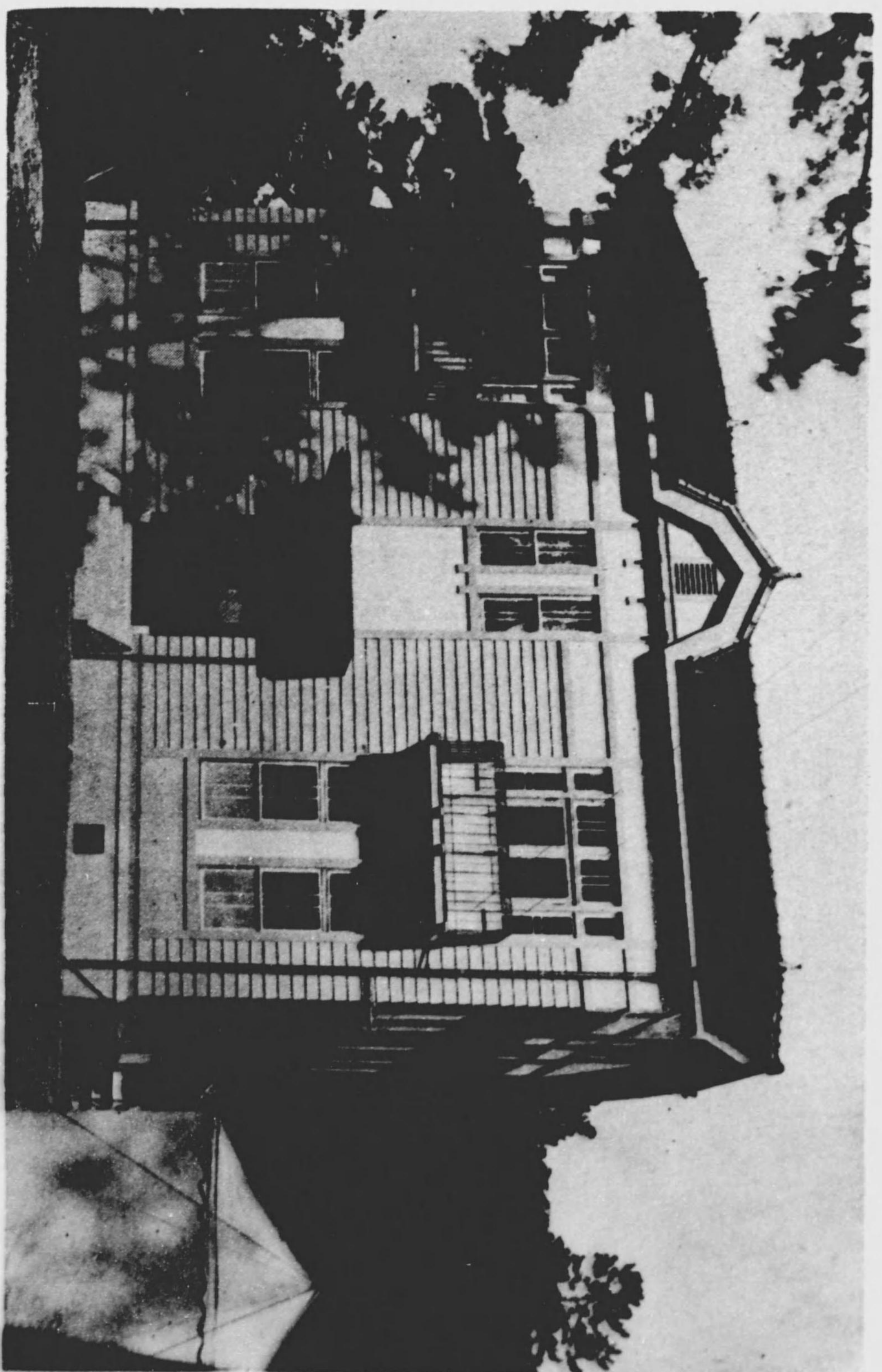
九州帝國大學法文學部



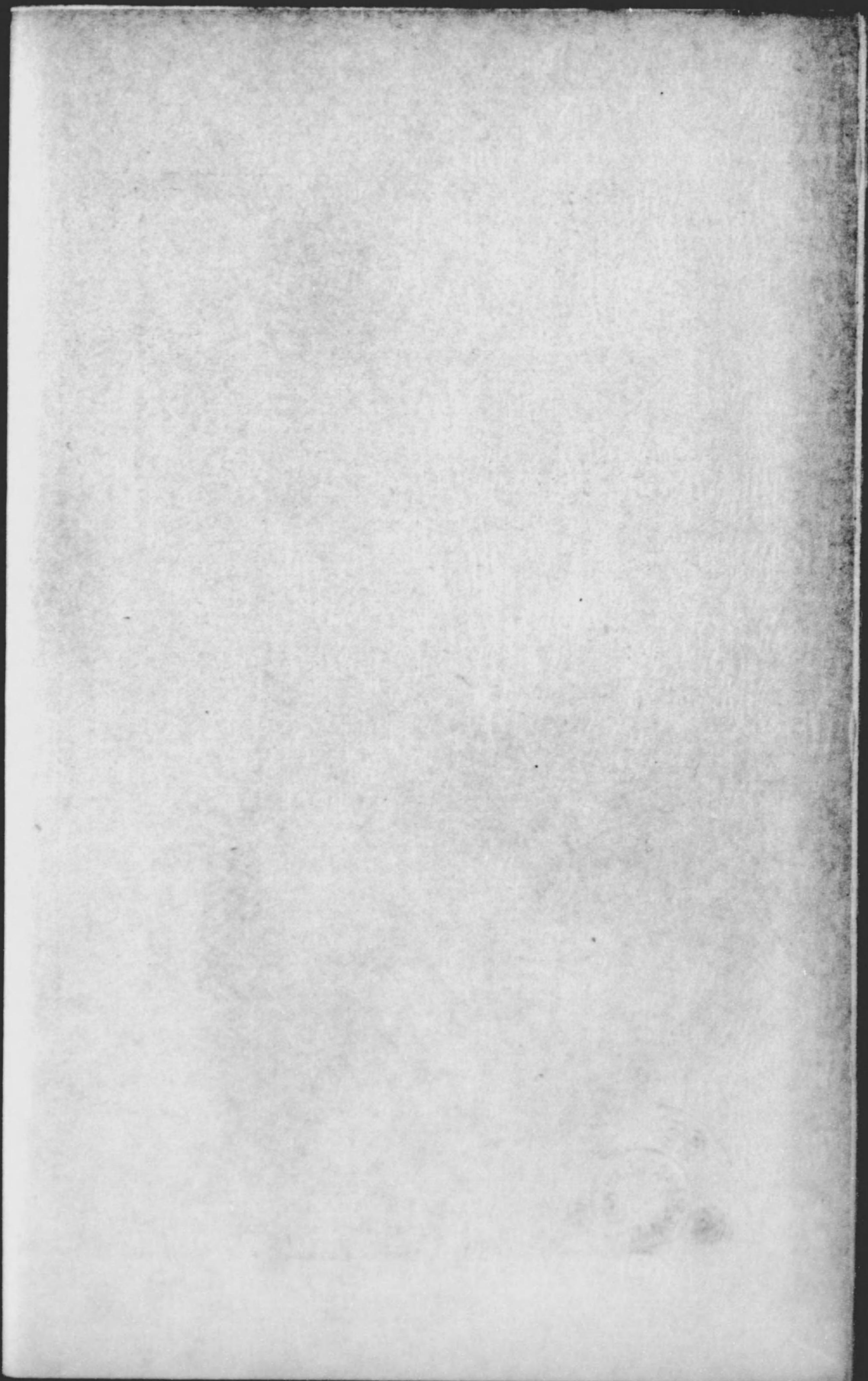


九州帝國大學附屬圖書館





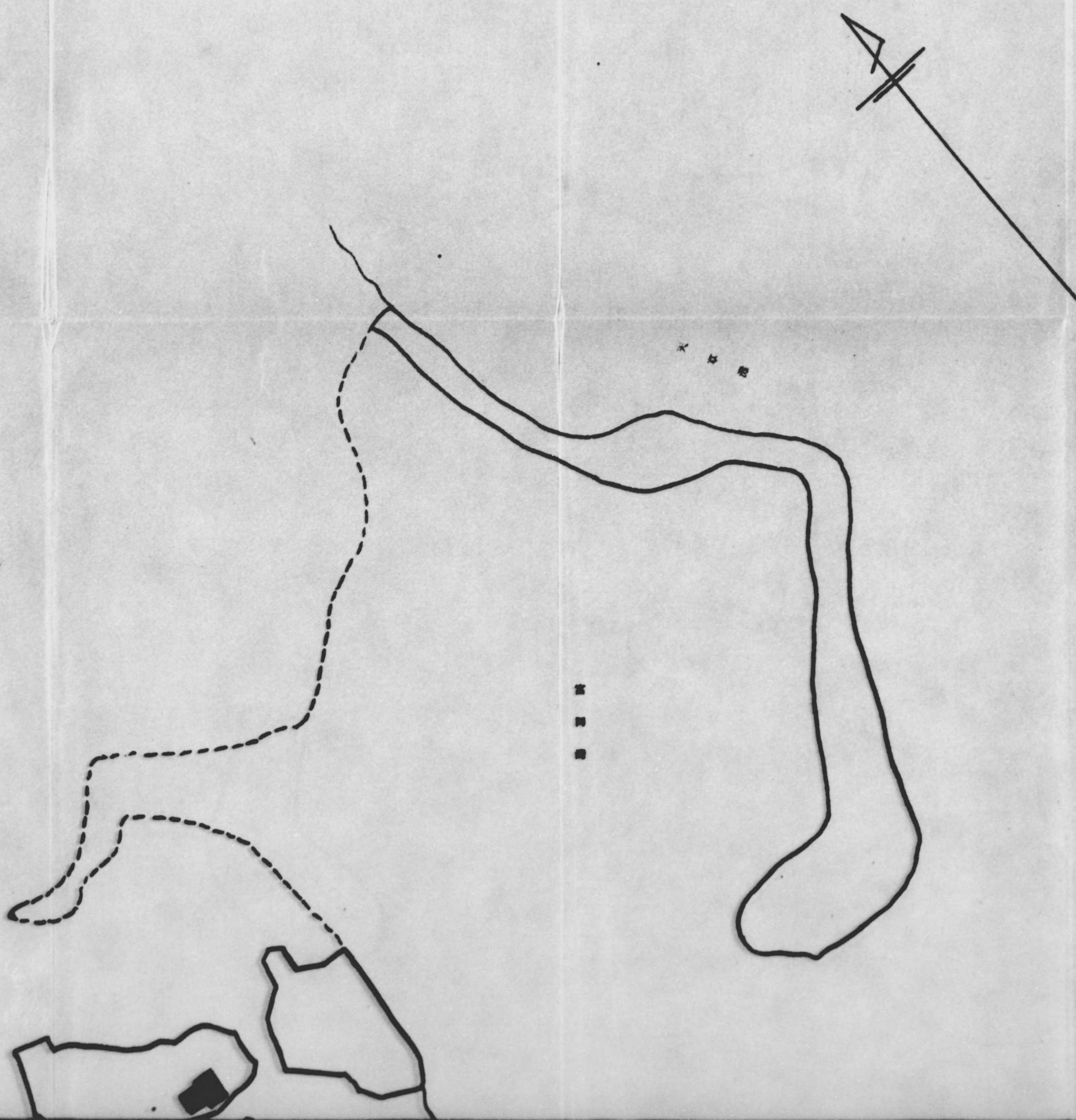
九州帝國大學天草臨海實驗所











九州帝國大學附屬天草臨海實驗所平面圖

敷地面積 一萬八千八百三十八坪

建物「建坪」 五十六坪餘

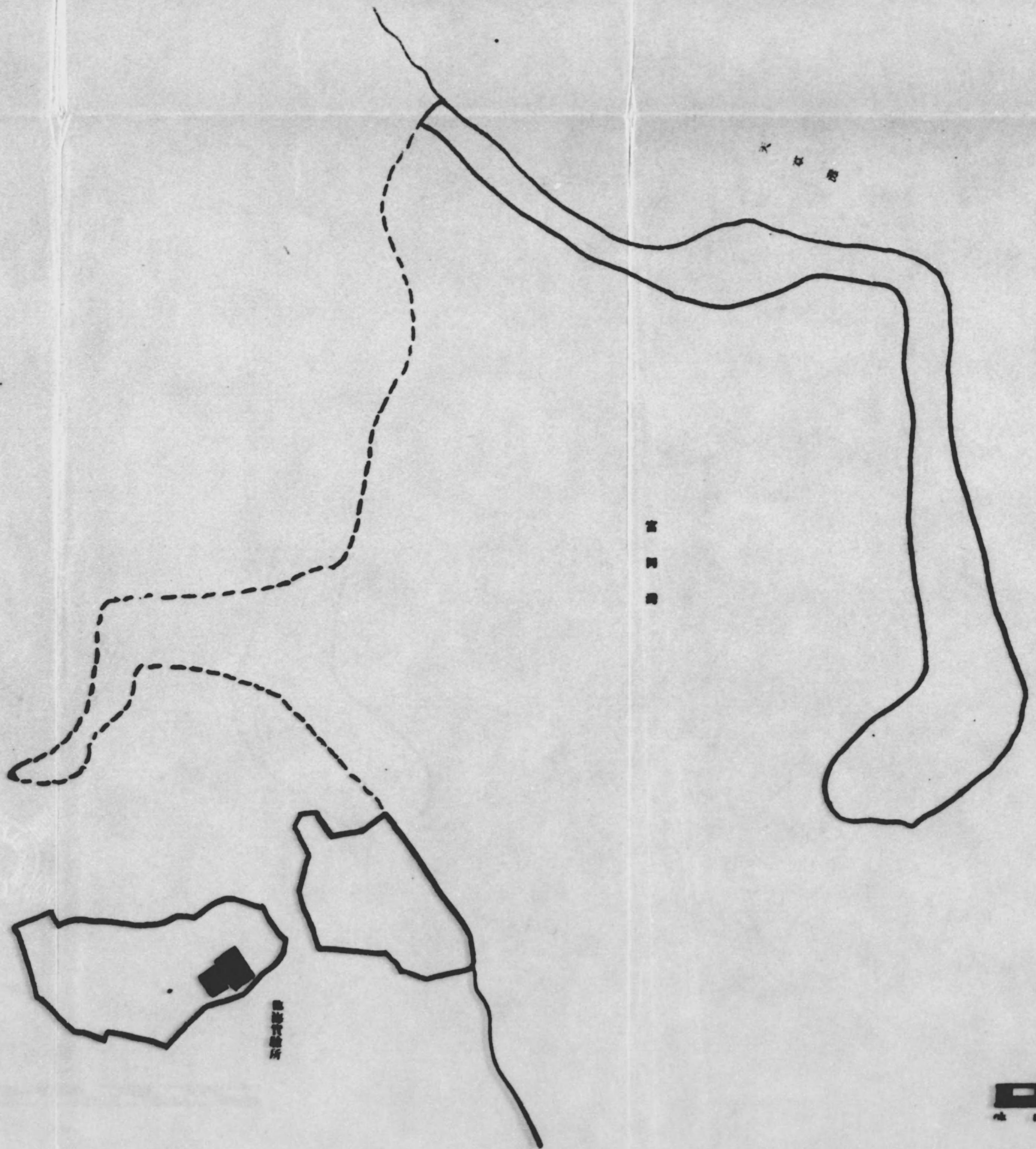
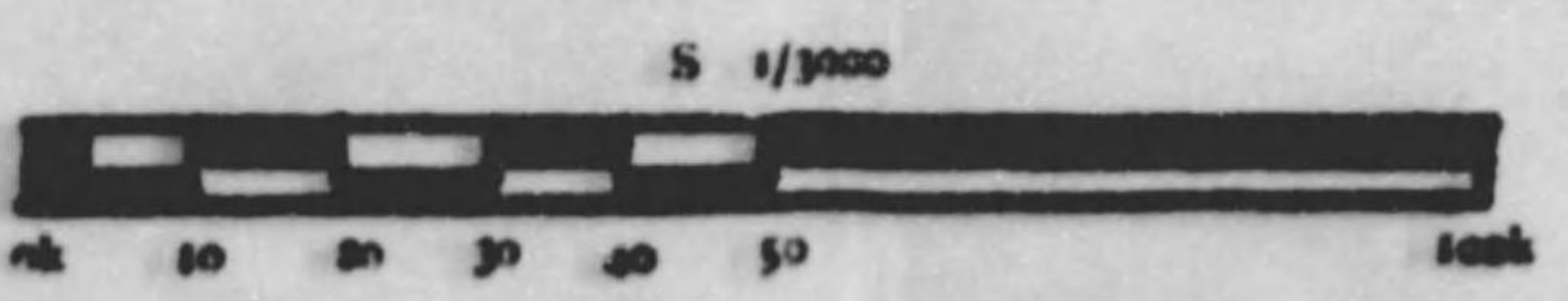


宮田



九州帝國大學附屬天草臨海實驗所平面圖

敷地面積 一萬八千八百三十八坪  
建物「建坪」 五十六坪餘



宮田

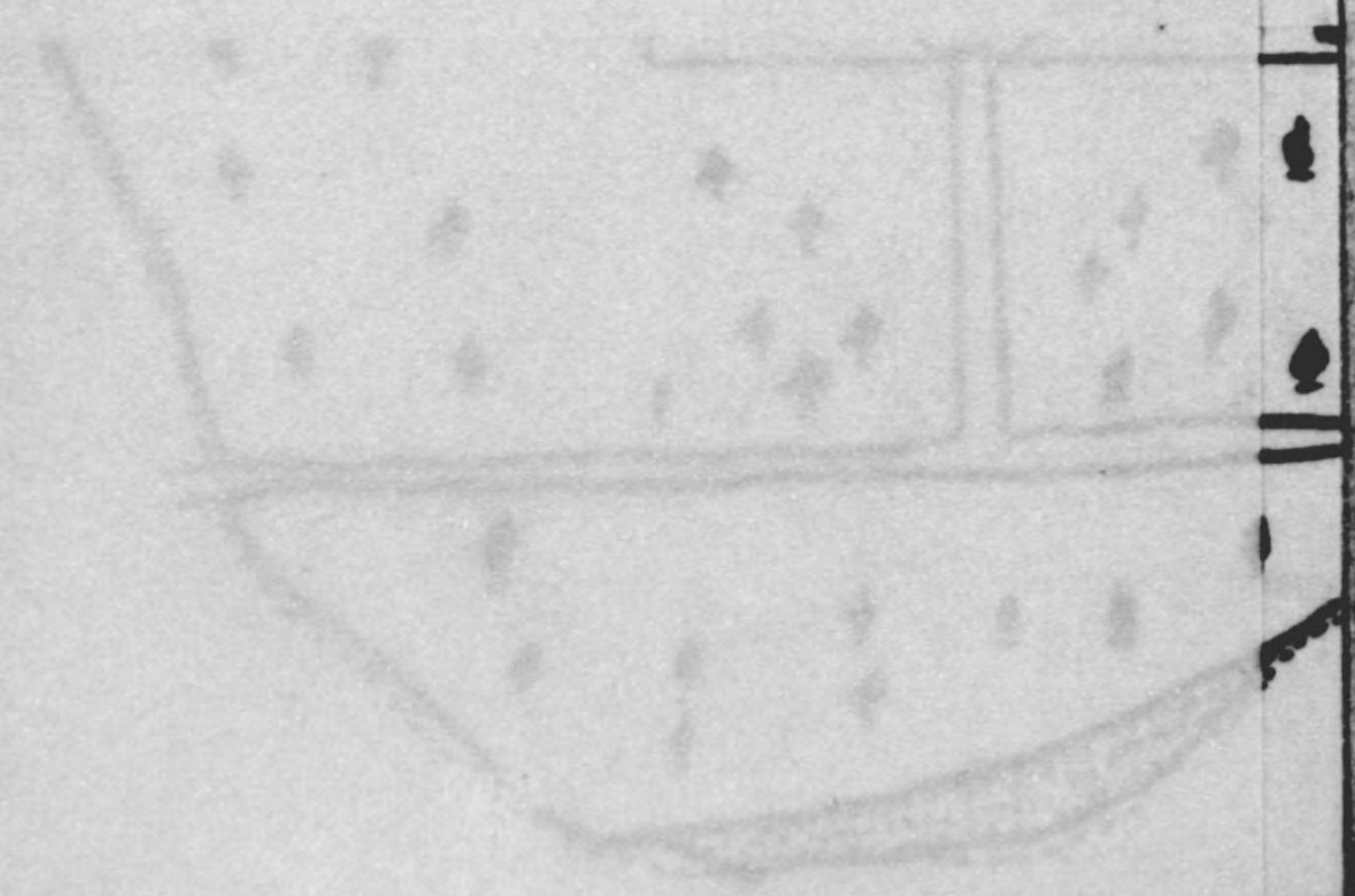
天草

臨海實驗所

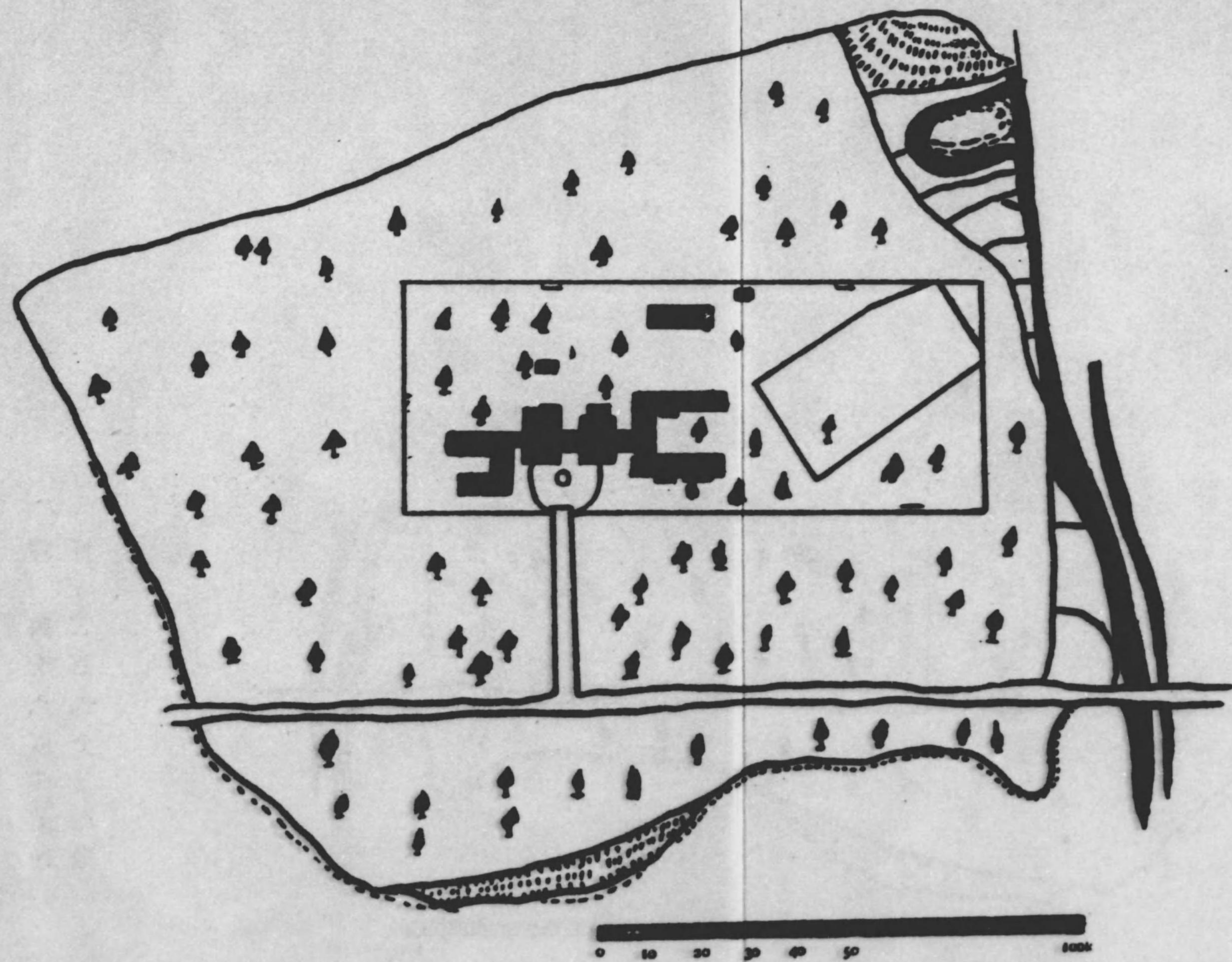


大洲帝國大學園圖天草湖遊覽線平面圖

第一圖 五十六號  
第二圖 五十七號







九州帝國大學醫學部附屬醫院生ノ松原分院平面圖

地坪 四千六百八十坪  
 建坪 三百九十三坪餘



武陟縣圖大學醫藥精備圖卷之三

武陟縣大學醫藥精備圖卷之三





# 九州帝國大學醫學部及附屬醫院並第一學生集會所平面圖

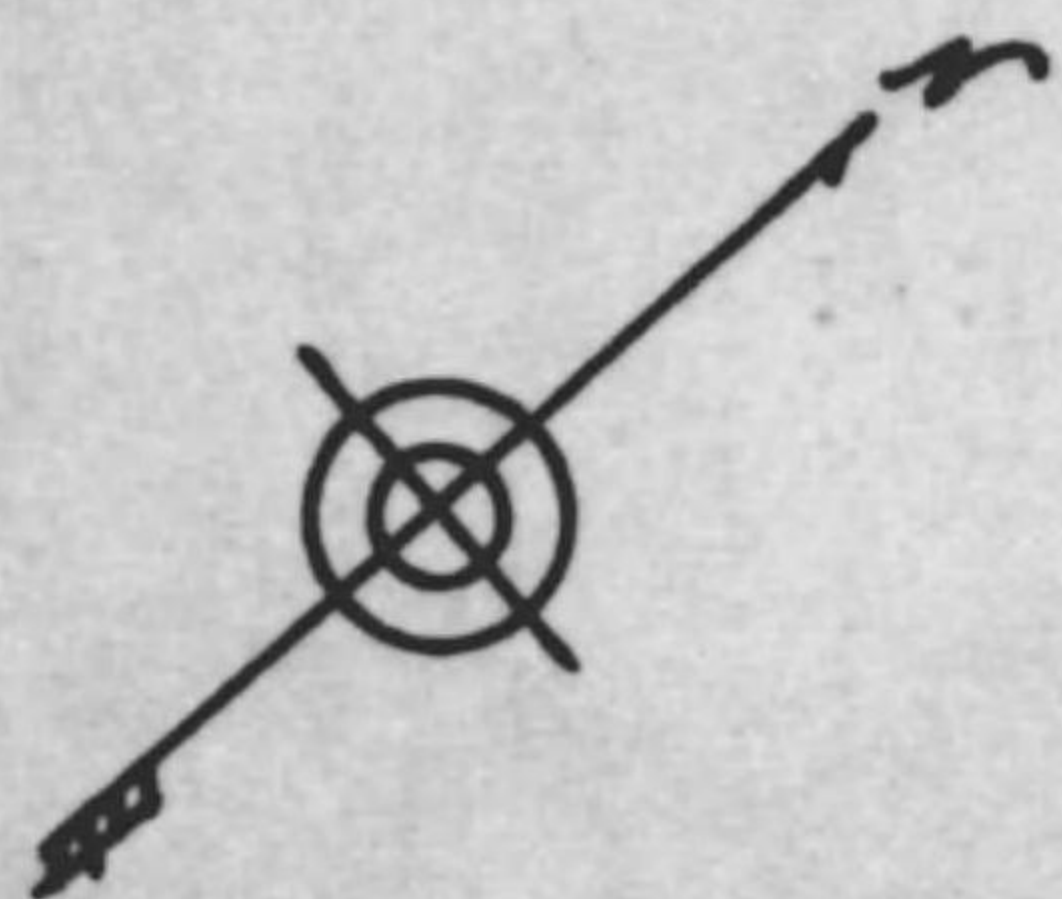
## 醫學部及附屬醫院

地 坪 八萬六千四百二坪餘  
 建 坪 一萬八千七百七十八坪餘

## 第一學生集會所

地 坪 四百六坪餘  
 建 坪 木造三十七坪餘

煉 瓦 造 七百三十八坪餘  
 木 造 一萬七千八百四十四坪餘  
 鐵筋コンク 八百五十六坪餘  
 工事中ニ屬スルモノ  
 鐵筋コンク 千五百一十一坪餘



例 凡	例 凡







# 九州帝國大學醫學部及附屬醫院並第一學生集會所平面圖

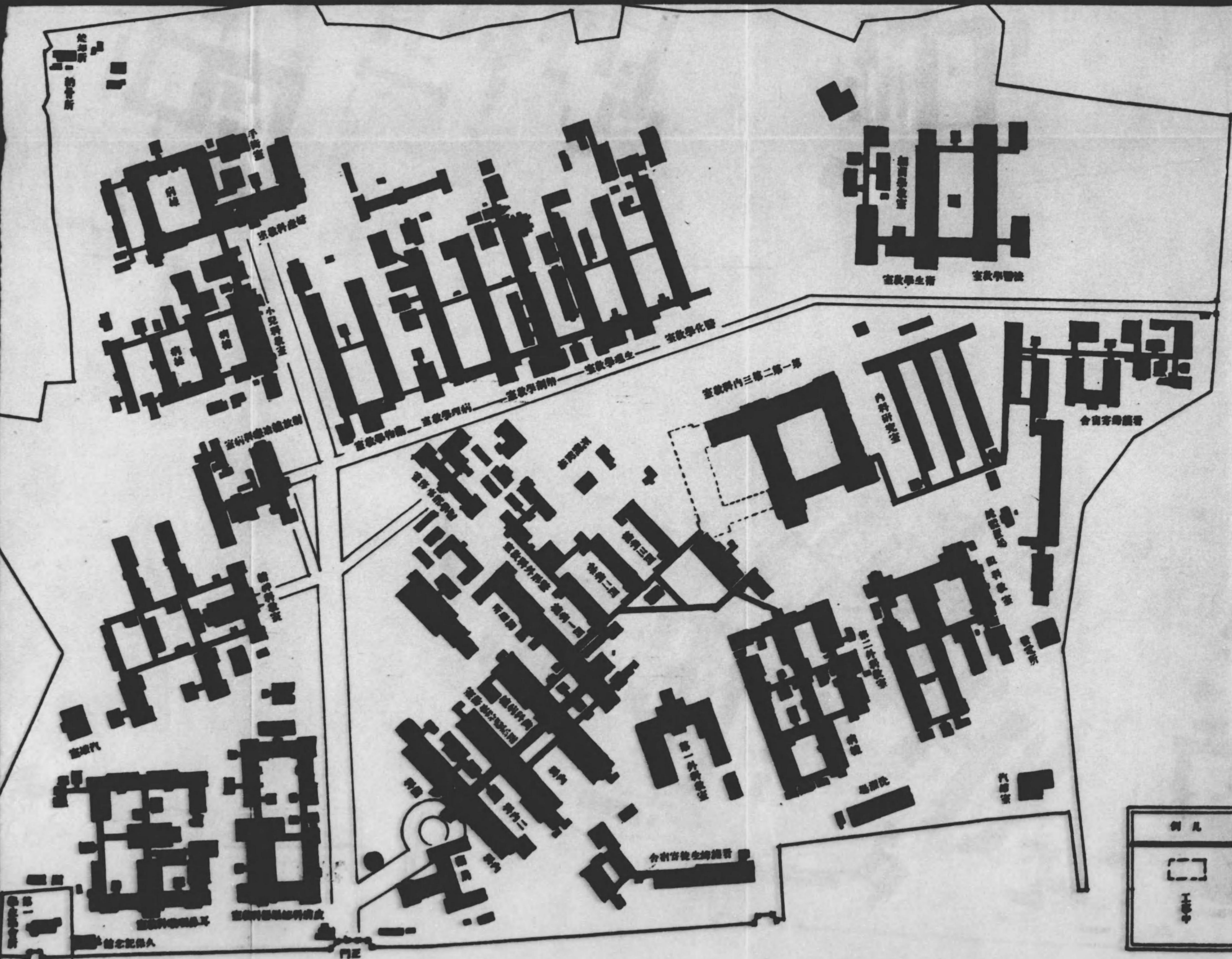
## 醫學部及附屬醫院

地 坪 八萬六千四百二坪餘  
 建 坪 一萬八千七百七十八坪餘

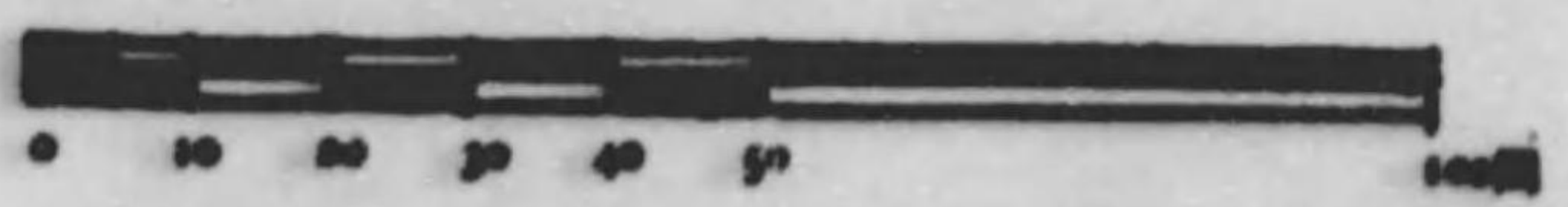
## 第一學生集會所

地 坪 四百六坪餘  
 建 坪 木造三十七坪餘

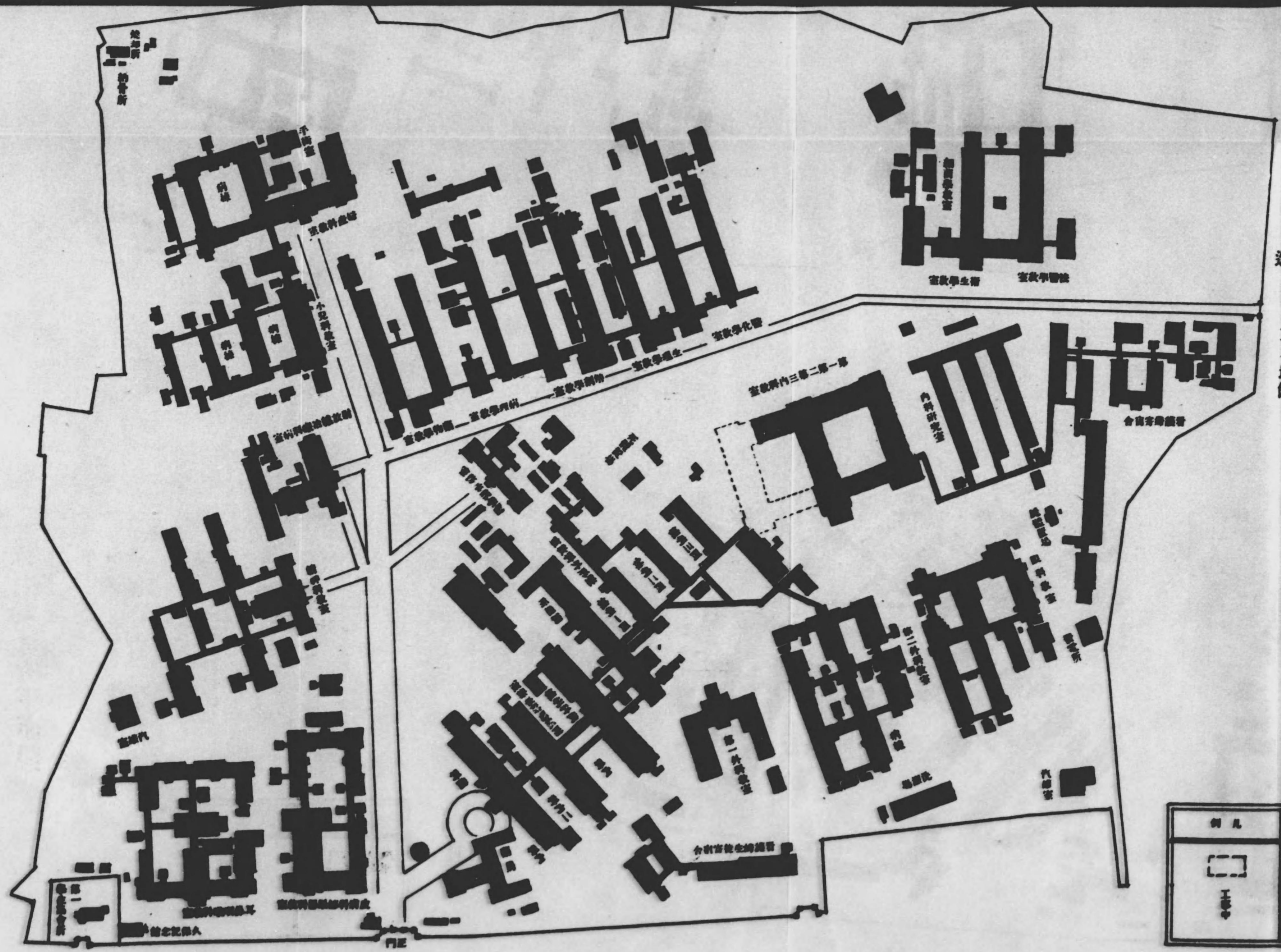
煉 瓦 造 七百三十八坪餘  
 木 造 一萬七千八十四坪餘  
 鐵筋コンク 八百五十六坪餘  
 リート造 八千五百六十六坪餘  
 工事中ニ屬スルモノ  
 鐵筋コンク 千五百五十一坪餘  
 リート造



例 凡	例 凡
工事	建物







地坪 八萬六千四百二坪餘  
 建坪 一萬八千七百七十八坪餘  
 煉瓦造 七百三十八坪餘  
 木造 一萬七千八百四十四坪餘  
 鐵筋コンク 八百五十六坪餘  
 工事 中ニ屬スルモノ  
 鐵筋コンク 千五百五十一坪餘

第一學生集會所  
 地坪 四百六坪餘  
 建坪 木造三十七坪餘

例凡	例凡
工事	地

